

平成24年度  
第6回市政モニターアンケート

モラル・マナーアップに関する取組みについて

北九州市市民文化スポーツ局広聴課

## 目 次

I 調査の概要	1
II 市政モニターの構成	1
III 調査結果	2
(1) モラル・マナーアップ関連条例についての認知度	2
(2) 迷惑行為の認知度	3
(3) 「小倉都心重点地区」の認知度	5
(4) 「小倉都心重点地区」を知ったきっかけ	6
(5) 「黒崎副都心重点地区」の認知度	7
(6) 「黒崎副都心重点地区」を知ったきっかけ	8
(7) 重点地区における過料適用の認知度	9
(8) 迷惑行為防止活動推進地区の認知度	10
(9) 各推進地区の認知度	11
(10) 迷惑行為防止活動推進地区を知ったきっかけ	12
(11) 迷惑行為防止基本計画の認知度	13
(12) 迷惑行為防止基本計画を知ったきっかけ	14
(13) 重点地区の現状評価	15
(14) 重点地区で改善された迷惑行為	17
(15) 推進地区の現状評価	19
(16) 推進地区で改善された迷惑行為	22
(17) 重点地区・推進地区以外の地区の現状評価	26
(18) 重点地区・推進地区以外の地区で改善された迷惑行為	27
(19) 居住地域での迷惑行為防止活動の実施状況	28
(20) 居住地域で実際に行われている迷惑行為防止活動	29
(21) 地域ぐるみの迷惑行為防止活動の必要性	30
(22) 迷惑行為防止活動への参加意向	31
(23) 迷惑行為防止活動へ参加したくない理由	32
(24) 迷惑行為を行った経験の有無	33
(20) 行った迷惑行為の種類と理由	34
(21) さらに改善が必要だと思う迷惑行為	35
IV 全体考察	37

## I 調査の概要

調査対象者	市政モニター 150人		
回答者数	120人 (回収率 80.0%)		
調査実施日	平成24年10月4日～平成24年10月19日		
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査		
調査実施課	市民文化スポーツ局広聴課	Tel 582-2527	
調査依頼課	市民文化スポーツ局安全・安心課	Tel 582-2866	

## II 市政モニターの構成

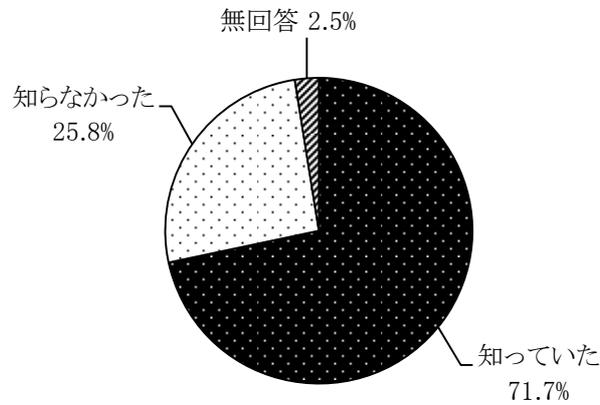
区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	150 (100.0%)	60 (40.0%)	90 (60.0%)	区別			
				門司区	17 (11.3%)	7 (4.7%)	10 (6.7%)
20歳代	16 (10.7%)	4 (2.7%)	12 (8.0%)	小倉北区	28 (18.7%)	11 (7.3%)	17 (11.3%)
30歳代	32 (21.3%)	10 (6.7%)	22 (14.7%)	小倉南区	32 (21.3%)	13 (8.7%)	19 (12.7%)
40歳代	28 (18.7%)	7 (4.7%)	21 (14.0%)	若松区	13 (8.7%)	5 (3.3%)	8 (5.3%)
50歳代	25 (16.7%)	10 (6.7%)	15 (10.0%)	八幡東区	11 (7.3%)	4 (2.7%)	7 (4.7%)
60歳代	31 (20.7%)	17 (11.3%)	14 (9.3%)	八幡西区	39 (26.0%)	16 (10.7%)	23 (15.3%)
70歳以上	18 (12.0%)	12 (8.0%)	6 (4.0%)	戸畑区	10 (6.7%)	4 (2.7%)	6 (4.0%)

※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

### Ⅲ 調査結果

#### (条例の認知度)

問1 迷惑行為を防止するため、「モラル・マナーアップ関連条例」が制定されていることをご存知でしたか。



		回答者数	知っていた	知らなかった	無回答
全体		120人	71.7%	25.8%	2.5%
性別	男性	53人	75.5%	22.6%	1.9%
	女性	67人	68.7%	28.4%	3.0%
年齢別	20歳代	8人	87.5%	12.5%	0.0%
	30歳代	22人	59.1%	40.9%	0.0%
	40歳代	22人	50.0%	45.5%	4.5%
	50歳代	22人	72.7%	22.7%	4.5%
	60歳代	28人	82.1%	14.3%	3.6%
	70歳以上	18人	88.9%	11.1%	0.0%
区別	門司区	16人	81.3%	18.8%	0.0%
	小倉北区	24人	79.2%	20.8%	0.0%
	小倉南区	25人	72.0%	28.0%	0.0%
	若松区	13人	76.9%	23.1%	0.0%
	八幡東区	10人	50.0%	40.0%	10.0%
	八幡西区	27人	66.7%	29.6%	3.7%
	戸畑区	5人	60.0%	20.0%	20.0%

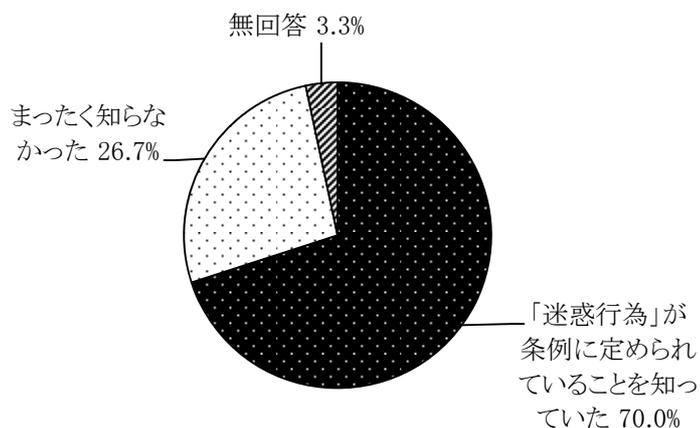
条例を「知っていた」と答えた人は71.7%で、前回の平成23年度調査の71.3%とほぼ同様だが、70歳以上では63.2%から88.9%に大幅に増えている。

**(迷惑行為の認知度)**

問2 「北九州市迷惑行為のない快適な生活環境の確保に関する条例」では、以下の「別表1」の行為を「迷惑行為」と定めています。ご存知でしたか。

**別表1**

迷惑行為の種類	
(1)	屋外広告物の表示等が禁止されている場所等に屋外広告物を表示し、又は屋外広告物を掲示する物件を設置すること。
	公共の場所においてチラシ等を配布し、当該チラシ等が散乱した場合に、これを放置すること。
(2)	飼い犬のふんを放置すること。
(3)	あき地等を適正に管理せず、雑草等を繁茂させ、これを放置すること。
(4)	公共の場所その他他人の土地において自転車を放置すること。
(5)	家庭ごみの持出しについて定められている事項（排出の日時及び場所並びに指定袋の使用等）に従わずにこれを排出すること。
(6)	家庭ごみ等を放置し、悪臭を発散させる等土地、建物等を適正に管理せず、周囲の生活環境を害すること。
(7)	消防自動車、救急自動車等の通行その他円滑な道路交通を阻害する迷惑な駐車をすること。
(8)	空き缶、たばこの吸殻等をみだりに捨てること。
(9)	公共の場所その他他人の土地において自動車を放置すること。
(10)	公共の場所（灰皿が設置されている場所等の所定の場所を除く。）において喫煙をすること。
(11)	落書きをすること。
(12)	車両の運転者が歩行者に注意を払わず、危険な運転をし、又は騒音を生じさせ、周囲の静穏を害すること。
(13)	公共の場所において車両又は歩行者の安全な通行を妨げ、球戯、ローラー・スケートその他これらに類することをすること。
(14)	障害者用の駐車区画を不適正に利用すること。
	点字ブロック上に車両を駐車させ、又は物件を置くこと。



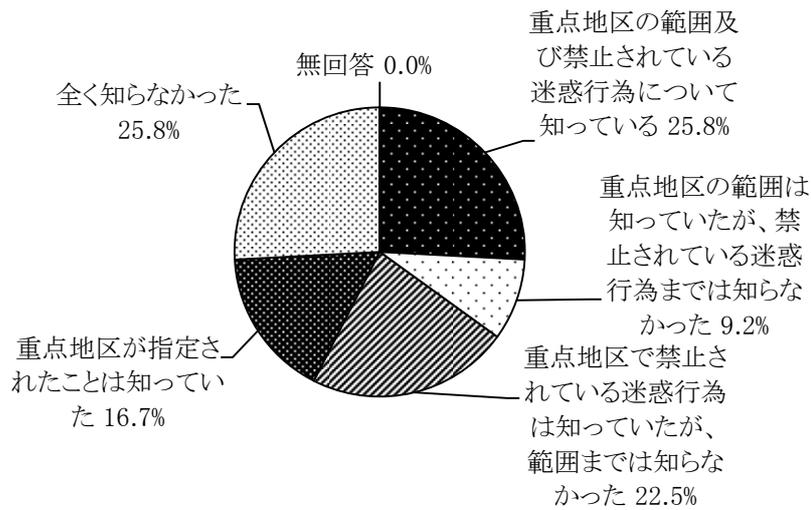
		回 答 者 数	「迷惑行為」が 条例に定めら れていることを 知っていた	まったく知らな かった	無回答
全 体		120人	70.0%	26.7%	3.3%
性 別	男 性	53人	73.6%	24.5%	1.9%
	女 性	67人	67.2%	28.4%	4.5%
年 齢 別	20歳代	8人	87.5%	12.5%	0.0%
	30歳代	22人	45.5%	54.5%	0.0%
	40歳代	22人	59.1%	31.8%	9.1%
	50歳代	22人	72.7%	27.3%	0.0%
	60歳代	28人	78.6%	14.3%	7.1%
	70歳以上	18人	88.9%	11.1%	0.0%
区 別	門司区	16人	75.0%	18.8%	6.3%
	小倉北区	24人	66.7%	33.3%	0.0%
	小倉南区	25人	72.0%	24.0%	4.0%
	若松区	13人	61.5%	30.8%	7.7%
	八幡東区	10人	80.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	27人	63.0%	33.3%	3.7%
	戸畑区	5人	100.0%	0.0%	0.0%

迷惑行為の種類を「知っていた」と答えた人の割合は、70.0%であった。

年齢別では、70歳以上が88.9%と最も高く、20歳代、50歳代、60歳代でも7割を超えている。また、区別では、八幡東区と戸畑区で「知っていた」と答えた人の割合が8割を超えており、特に高い。

（「小倉都心重点地区」の認知度）

問3 迷惑行為防止重点地区として、「小倉都心地区」及び「黒崎副都心地区」を指定しています。「小倉都心重点地区」について、次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



		回答者数	重点地区の範囲及び禁止されている迷惑行為について知っている	重点地区の範囲は知っていたが、禁止されている迷惑行為までは知らなかった	重点地区で禁止されている迷惑行為は知っていたが、範囲までは知らなかった	重点地区が指定されたことは知っていた	全く知らなかった	無回答
全体		120人	25.8%	9.2%	22.5%	16.7%	25.8%	0.0%
性別	男性	53人	30.2%	9.4%	26.4%	11.3%	22.6%	0.0%
	女性	67人	22.4%	9.0%	19.4%	20.9%	28.4%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	75.0%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%
	30歳代	22人	13.6%	4.5%	18.2%	18.2%	45.5%	0.0%
	40歳代	22人	18.2%	9.1%	22.7%	18.2%	31.8%	0.0%
	50歳代	22人	31.8%	13.6%	9.1%	18.2%	27.3%	0.0%
	60歳代	28人	25.0%	10.7%	35.7%	14.3%	14.3%	0.0%
	70歳以上	18人	22.2%	11.1%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%
区別	門司区	16人	25.0%	12.5%	31.3%	12.5%	18.8%	0.0%
	小倉北区	24人	37.5%	12.5%	29.2%	8.3%	12.5%	0.0%
	小倉南区	25人	40.0%	0.0%	12.0%	20.0%	28.0%	0.0%
	若松区	13人	15.4%	7.7%	15.4%	23.1%	38.5%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	0.0%	20.0%	10.0%	50.0%	0.0%
	八幡西区	27人	11.1%	18.5%	14.8%	25.9%	29.6%	0.0%
	戸畑区	5人	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%

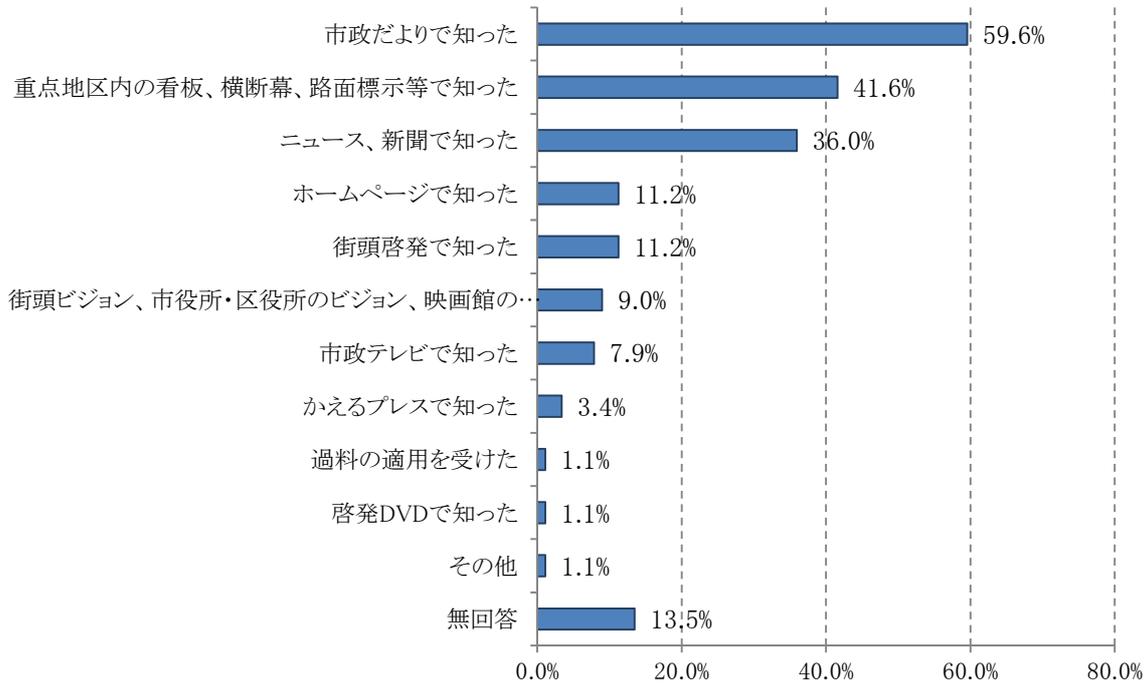
小倉都心重点地区については、「範囲及び禁止行為を知っている」、「指定されたことは知っていた」など「知っていた」と答えた人の割合は74.2%であり、前回の80.9%に比べ減少し、「全く知らなかった」が前回の18.4%から25.8%に増加している。

「全く知らなかった」と答えた人の年齢別では、30歳代、40歳代で3割以上と、前回に比べ大幅に増加している。また、区別では、ほとんどの地区で前回よりも増加しており、特に若松区、八幡東区は3割以上となった。

<問3で「5 全く知らなかった」以外の回答をした方のみお答えください>

(有効な広報ツール)

問3-1 「小倉都心重点地区」を知ったきっかけは何ですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

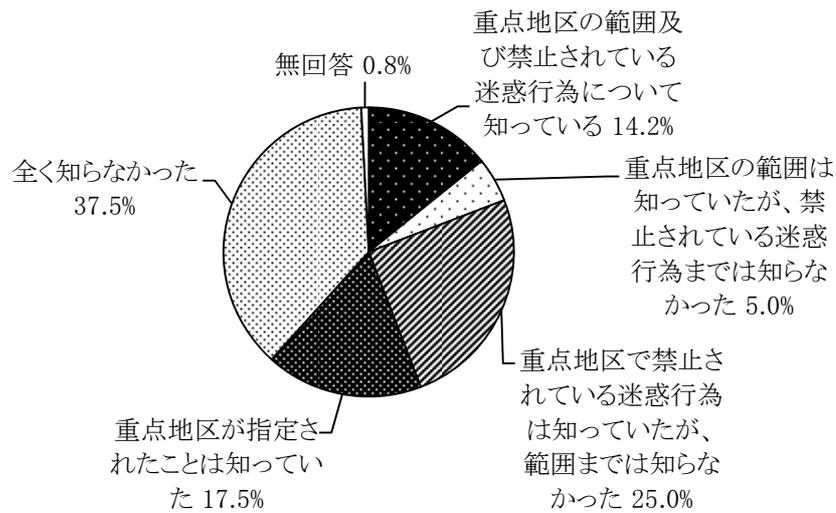


	回答者数	市政だよりで知った	重点地区内の看板、横断幕、路面標示等で知った	ニュース、新聞で知った	ホームページで知った	街頭啓発で知った	街頭ビジョン、市役所・区役所のビジョン、映画館のCMなどで知った	市政テレビで知った	かえるプレスで知った	過料の適用を受けた	啓発DVDで知った	その他	無回答
全体	89人	59.6%	41.6%	36.0%	11.2%	11.2%	9.0%	7.9%	3.4%	1.1%	1.1%	1.1%	13.5%
性別	男性	41人	73.2%	46.3%	46.3%	17.1%	14.6%	9.8%	2.4%	0.0%	2.4%	2.4%	7.3%
	女性	48人	47.9%	37.5%	27.1%	6.3%	8.3%	6.3%	4.2%	2.1%	0.0%	0.0%	18.8%
年齢別	20歳代	7人	42.9%	71.4%	42.9%	14.3%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	12人	41.7%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	40歳代	15人	60.0%	26.7%	33.3%	0.0%	6.7%	6.7%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	20.0%
	50歳代	16人	75.0%	50.0%	12.5%	6.3%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%	12.5%
	60歳代	24人	62.5%	33.3%	54.2%	12.5%	20.8%	4.2%	12.5%	12.5%	0.0%	4.2%	8.3%
	70歳以上	15人	60.0%	53.3%	46.7%	20.0%	0.0%	13.3%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%
区別	門司区	13人	53.8%	53.8%	38.5%	0.0%	23.1%	15.4%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	15.4%
	小倉北区	21人	47.6%	57.1%	14.3%	19.0%	19.0%	9.5%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%	14.3%
	小倉南区	18人	77.8%	44.4%	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	5.6%	0.0%	0.0%	5.6%
	若松区	8人	62.5%	12.5%	75.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%
	八幡東区	5人	40.0%	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%
	八幡西区	19人	63.2%	26.3%	31.6%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	21.1%
	戸畑区	5人	60.0%	60.0%	80.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

小倉都心重点地区を知ったきっかけは、「市政だより」が前回同様1位だったが、59.6%と前回の47.3%を大きく上回った。また、3位までは昨年までと同様の順位となった。

（「黒崎副都心重点地区」の認知度）

問4 「黒崎副都心重点地区」について、次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



		回答者数	重点地区の範囲及び禁止されている迷惑行為について知っている	重点地区の範囲は知っていたが、禁止されている迷惑行為までは知らなかった	重点地区で禁止されている迷惑行為は知っていたが、範囲までは知らなかった	重点地区が指定されたことは知っていた	全く知らなかった	無回答
全体		120人	14.2%	5.0%	25.0%	17.5%	37.5%	0.8%
性別	男性	53人	26.4%	3.8%	20.8%	15.1%	32.1%	1.9%
	女性	67人	4.5%	6.0%	28.4%	19.4%	41.8%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	37.5%	0.0%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	30歳代	22人	9.1%	4.5%	13.6%	9.1%	63.6%	0.0%
	40歳代	22人	0.0%	0.0%	22.7%	22.7%	54.5%	0.0%
	50歳代	22人	27.3%	4.5%	13.6%	18.2%	36.4%	0.0%
	60歳代	28人	10.7%	7.1%	39.3%	17.9%	25.0%	0.0%
	70歳以上	18人	16.7%	11.1%	27.8%	22.2%	16.7%	5.6%
区別	門司区	16人	12.5%	6.3%	25.0%	18.8%	37.5%	0.0%
	小倉北区	24人	8.3%	4.2%	29.2%	16.7%	41.7%	0.0%
	小倉南区	25人	24.0%	0.0%	16.0%	12.0%	48.0%	0.0%
	若松区	13人	15.4%	7.7%	15.4%	23.1%	38.5%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	0.0%	20.0%	10.0%	50.0%	0.0%
	八幡西区	27人	11.1%	11.1%	22.2%	25.9%	25.9%	3.7%
	戸畑区	5人	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

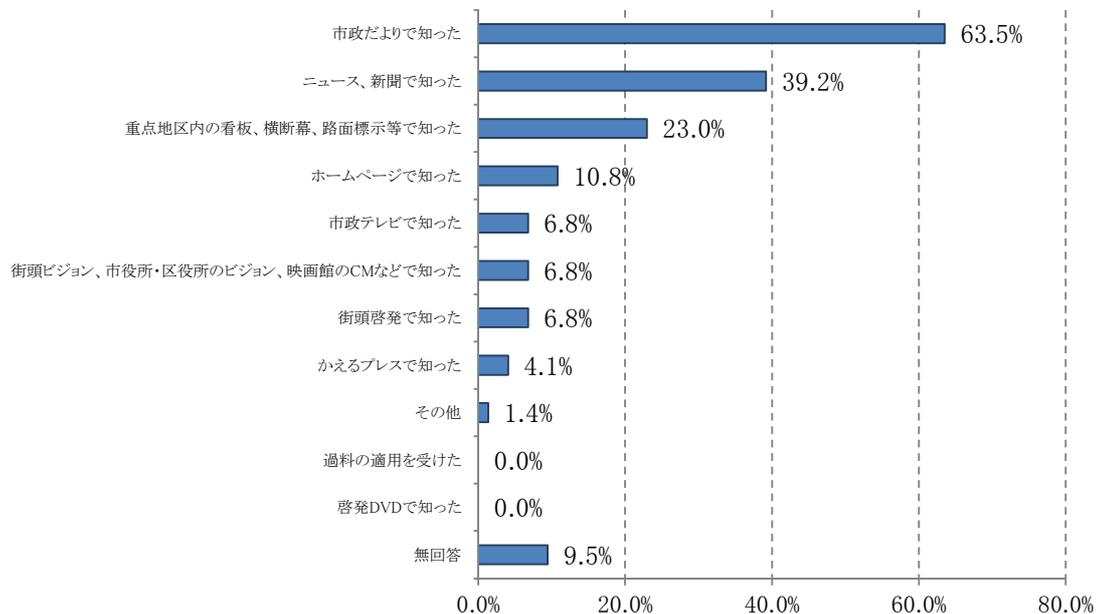
黒崎副都心重点地区については、「範囲及び禁止行為を知っている」、「指定されたことは知っていた」など「知っていた」と答えた人の割合は61.7%、「全く知らなかった」は37.5%であり、前回調査時の「知っていた」64.0%、「全く知らなかった」35.3%に近い割合であった。

「全く知らなかった」の年齢別では30歳代が63.6%、40歳代が54.5%と高く、区別では、八幡西区、戸畑区を除いた地域で3割を超えており、八幡東区は50.0%と特に高い。

＜問4で 「5 全く知らなかった」以外の回答をした方のみお答えください＞

(有効な広報ツール)

問4-1 「黒崎副都心重点地区」を知ったきっかけは何ですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

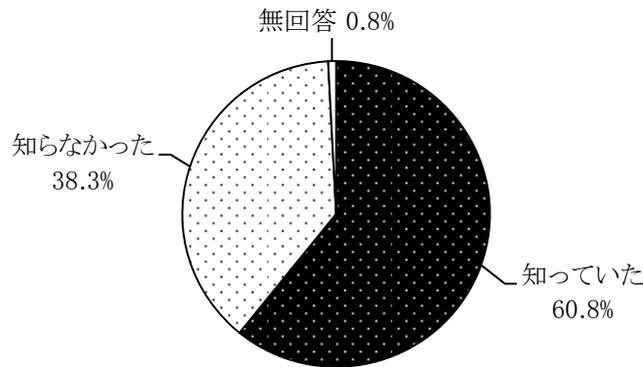


	回答者数	市政だよりで知った	ニュース、新聞で知った	重点地区内の看板、横断幕、路面標示等で知った	ホームページで知った	市政テレビで知った	街頭ビジョン、市役所・区役所のビジョン、映画館のCMなどで知った	街頭啓発で知った	かえるプレスで知った	その他	過料の適用を受けた	啓発DVDで知った	無回答
全体	74人	63.5%	39.2%	23.0%	10.8%	6.8%	6.8%	6.8%	4.1%	1.4%	0.0%	0.0%	9.5%
性別	男性	35人	68.6%	51.4%	20.0%	17.1%	11.4%	5.7%	5.7%	2.9%	0.0%	0.0%	8.6%
	女性	39人	59.0%	28.2%	25.6%	5.1%	2.6%	7.7%	7.7%	5.1%	0.0%	0.0%	10.3%
年齢別	20歳代	7人	71.4%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	8人	25.0%	50.0%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
	40歳代	10人	60.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	50歳代	14人	71.4%	21.4%	35.7%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%
	60歳代	21人	61.9%	47.6%	9.5%	14.3%	9.5%	0.0%	9.5%	4.8%	4.8%	0.0%	9.5%
	70歳以上	14人	78.6%	35.7%	35.7%	21.4%	14.3%	14.3%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	10人	30.0%	50.0%	30.0%	0.0%	10.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	小倉北区	14人	64.3%	21.4%	14.3%	28.6%	7.1%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%
	小倉南区	13人	76.9%	30.8%	23.1%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%
	若松区	8人	75.0%	62.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	5人	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	八幡西区	19人	73.7%	31.6%	21.1%	5.3%	5.3%	0.0%	10.5%	0.0%	5.3%	0.0%	10.5%
	戸畑区	5人	60.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

黒崎副都心重点地区を知ったきっかけは、「市政だより」が63.5%と前回の48.3%を大きく上回った。2位は「ニュース、新聞」で39.2%、3位は「重点地区内の表示」で23.0%であった。

**(重点地区における過料適用の認知度)**

問5 重点地区では「路上喫煙」「ごみのポイ捨て」「飼い犬のふんの放置」「落書き」の4つの迷惑行為に罰則（過料1,000円）が適用されることをご存知でしたか。



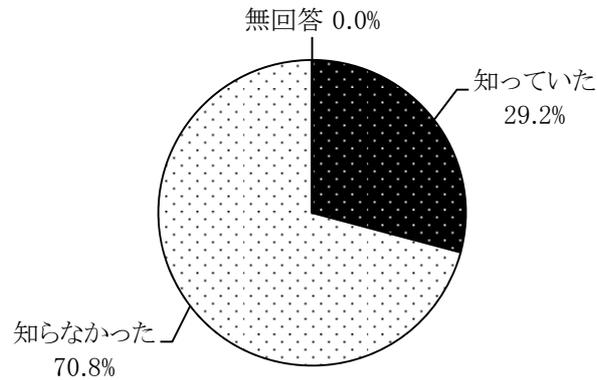
		回答者数	知っていた	知らなかった	無回答
全体		120人	60.8%	38.3%	0.8%
性別	男性	53人	75.5%	24.5%	0.0%
	女性	67人	49.3%	49.3%	1.5%
年齢別	20歳代	8人	62.5%	37.5%	0.0%
	30歳代	22人	54.5%	45.5%	0.0%
	40歳代	22人	36.4%	59.1%	4.5%
	50歳代	22人	54.5%	45.5%	0.0%
	60歳代	28人	71.4%	28.6%	0.0%
	70歳以上	18人	88.9%	11.1%	0.0%
区別	門司区	16人	75.0%	25.0%	0.0%
	小倉北区	24人	62.5%	33.3%	4.2%
	小倉南区	25人	56.0%	44.0%	0.0%
	若松区	13人	53.8%	46.2%	0.0%
	八幡東区	10人	40.0%	60.0%	0.0%
	八幡西区	27人	63.0%	37.0%	0.0%
	戸畑区	5人	80.0%	20.0%	0.0%

重点地区の過料適用について「知っていた」と答えた人は60.8%で、前回調査の72.1%から減少し、「知らなかった」が前回の25.7%から38.3%に増加している。

「知らなかった」と答えた人は、年齢別では30歳代が45.5%、40歳代が59.1%、50歳代が45.5%と、4割を超えており、区別では八幡東区が60.0%と最も高かった。

**(推進地区の認知度)**

問6 迷惑行為防止活動推進地区についてご存知でしたか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



		回答者数	知っていた	知らなかった	無回答
全体		120人	29.2%	70.8%	0.0%
性別	男性	53人	41.5%	58.5%	0.0%
	女性	67人	19.4%	80.6%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	50.0%	50.0%	0.0%
	30歳代	22人	4.5%	95.5%	0.0%
	40歳代	22人	13.6%	86.4%	0.0%
	50歳代	22人	36.4%	63.6%	0.0%
	60歳代	28人	42.9%	57.1%	0.0%
	70歳以上	18人	38.9%	61.1%	0.0%
区別	門司区	16人	37.5%	62.5%	0.0%
	小倉北区	24人	16.7%	83.3%	0.0%
	小倉南区	25人	40.0%	60.0%	0.0%
	若松区	13人	38.5%	61.5%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	80.0%	0.0%
	八幡西区	27人	25.9%	74.1%	0.0%
	戸畑区	5人	20.0%	80.0%	0.0%

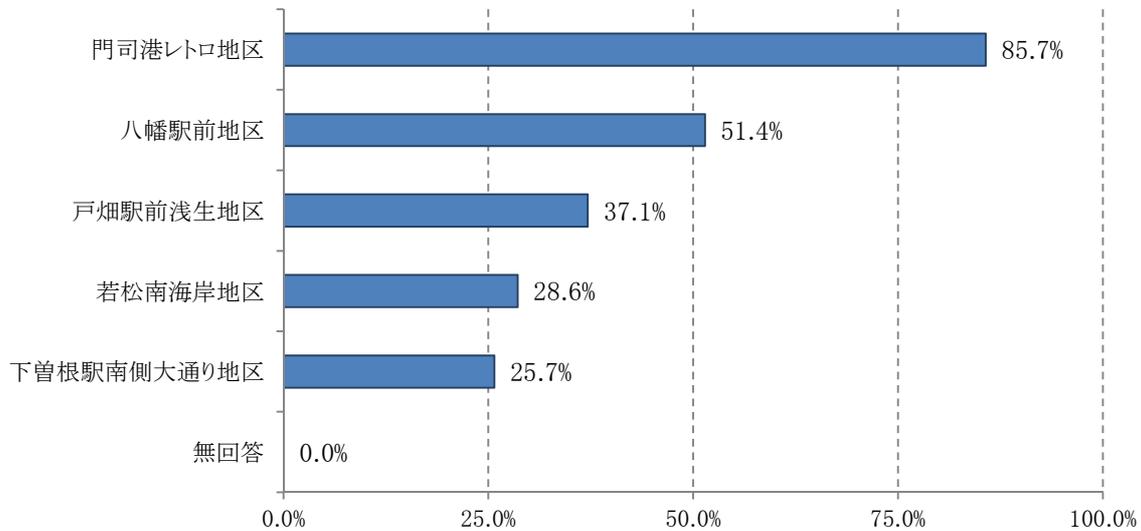
推進地区を「知っていた」と答えた人は29.2%と、前回の35.3%から減少した。

「知らなかった」と答えた人は70.8%で、年齢別では、30歳代が95.5%、40歳代が86.4%と高く、区別では、推進地区のない小倉北区で83.3%、八幡西区で74.1%、また、八幡東区、戸畑区で80.0%と割合が高かった。

<問6で「1 知っていた」と回答した方のみお答えください>

(各推進地区の認知度)

問6-1 推進地区のうちご存知の地区はどこですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)



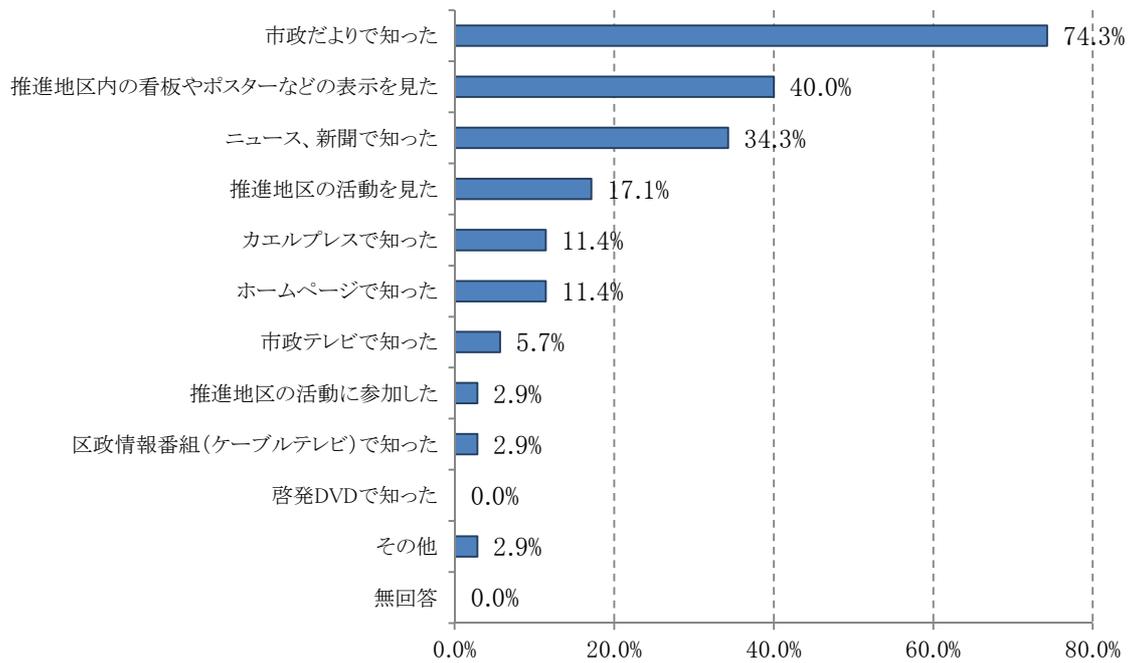
		回答者数	門司港レトロ地区	八幡駅前地区	戸畑駅前浅生地区	若松南海岸地区	下曽根駅南側大通り地区	無回答
全体		35人	85.7%	51.4%	37.1%	28.6%	25.7%	0.0%
性別	男性	22人	86.4%	50.0%	50.0%	31.8%	31.8%	0.0%
	女性	13人	84.6%	53.8%	15.4%	23.1%	15.4%	0.0%
年齢別	20歳代	4人	50.0%	75.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	30歳代	1人	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	40歳代	3人	100.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
	50歳代	8人	87.5%	62.5%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%
	60歳代	12人	91.7%	50.0%	50.0%	41.7%	33.3%	0.0%
	70歳以上	7人	85.7%	57.1%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%
区別	門司区	6人	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	4人	100.0%	75.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%
	小倉南区	10人	100.0%	50.0%	60.0%	20.0%	70.0%	0.0%
	若松区	5人	80.0%	60.0%	40.0%	80.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	2人	0.0%	100.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	7人	71.4%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	1人	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

知っている推進地区は、本市の代表的な観光地である「門司港レトロ地区」が85.7%と最も高く、八幡東区を除いて認知度が7割を超えている。

また、その他の推進地区では、地区のある区で割合が高かった。

(有効な広報ツール)

問6-2 推進地区を知ったきっかけは何ですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

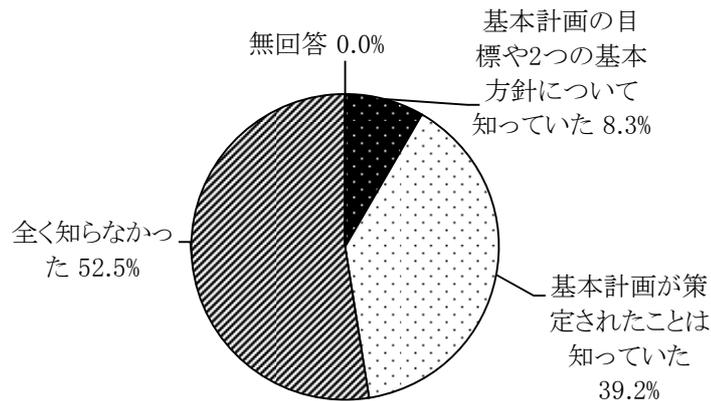


	回答者数	市政だよりで知った	推進地区内の看板やポスターなどの表示を見た	ニュース、新聞で知った	推進地区の活動を見た	カエルプレスで知った	ホームページで知った	市政テレビで知った	推進地区の活動に参加した	区政情報番組(ケーブルテレビ)で知った	啓発DVDで知った	その他	無回答	
全体	35人	74.3%	40.0%	34.3%	17.1%	11.4%	11.4%	5.7%	2.9%	2.9%	0.0%	2.9%	0.0%	
性別	男性	22人	77.3%	50.0%	31.8%	13.6%	9.1%	18.2%	4.5%	0.0%	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	女性	13人	69.2%	23.1%	38.5%	23.1%	15.4%	0.0%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%
年齢別	20歳代	4人	50.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	1人	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	3人	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	8人	62.5%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%
	60歳代	12人	75.0%	50.0%	58.3%	33.3%	8.3%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	7人	100.0%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	6人	83.3%	33.3%	50.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	4人	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	10人	80.0%	30.0%	30.0%	20.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	5人	100.0%	60.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	2人	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	7人	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%
	戸畑区	1人	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

推進地区を知ったきっかけは、「市政だより」が74.3で最も高く、前回の54.2%を大きく上回った。2位の「推進地区内の表示」が40.0%、3位の「ニュース・新聞」が34.3%であった。

### (基本計画の認知度)

問7 迷惑行為防止基本計画についてご存知でしたか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



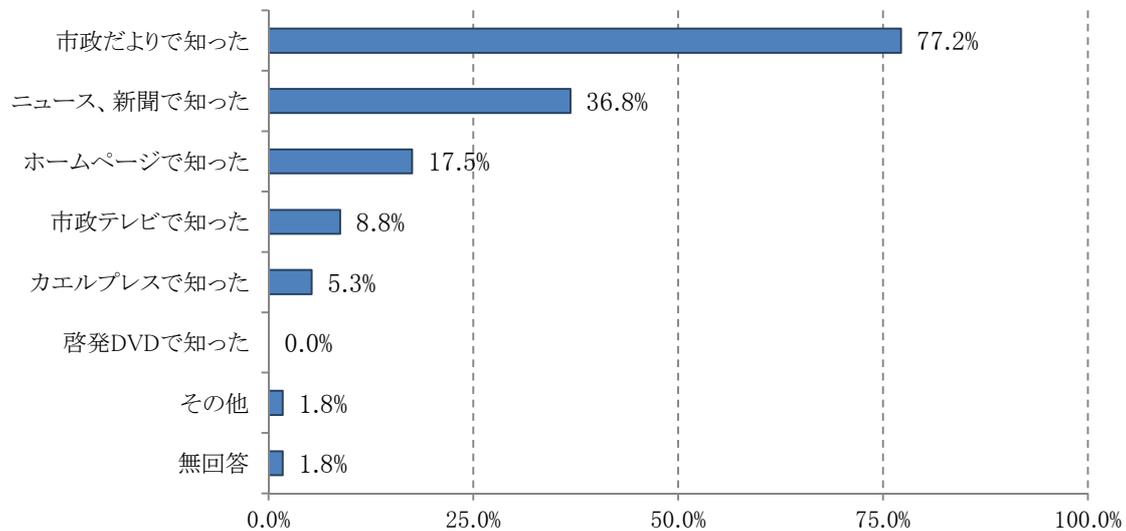
		回答者数	基本計画の目標や2つの基本方針について知っていた	基本計画が策定されたことは知っていた	全く知らなかった	無回答
全体		120人	8.3%	39.2%	52.5%	0.0%
性別	男性	53人	17.0%	39.6%	43.4%	0.0%
	女性	67人	1.5%	38.8%	59.7%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	25.0%	37.5%	37.5%	0.0%
	30歳代	22人	4.5%	9.1%	86.4%	0.0%
	40歳代	22人	4.5%	27.3%	68.2%	0.0%
	50歳代	22人	9.1%	40.9%	50.0%	0.0%
	60歳代	28人	10.7%	46.4%	42.9%	0.0%
	70歳以上	18人	5.6%	77.8%	16.7%	0.0%
区別	門司区	16人	0.0%	43.8%	56.3%	0.0%
	小倉北区	24人	4.2%	41.7%	54.2%	0.0%
	小倉南区	25人	12.0%	36.0%	52.0%	0.0%
	若松区	13人	15.4%	30.8%	53.8%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%
	八幡西区	27人	0.0%	48.1%	51.9%	0.0%
	戸畑区	5人	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%

基本計画については、「目標や基本方針を知っていた」、「策定されたことを知っていた」と答えた人は合わせて47.5%と、前回の50.8%と同程度である。年齢別では、20歳代で62.5%と前回の38.9%より増加しており、認知度が高まっていることが分かる。区別では、戸畑区を除いたすべての地域で「知らなかった」が過半数となった。

＜問7で「1 基本計画の目標や2つの基本方針について知っていた」、「2 基本計画が策定されたことは知っていた」と回答した方のみお答えください。＞

(有効な広報ツール)

問7-1 基本計画を知ったきっかけは何ですか。次の中から、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)



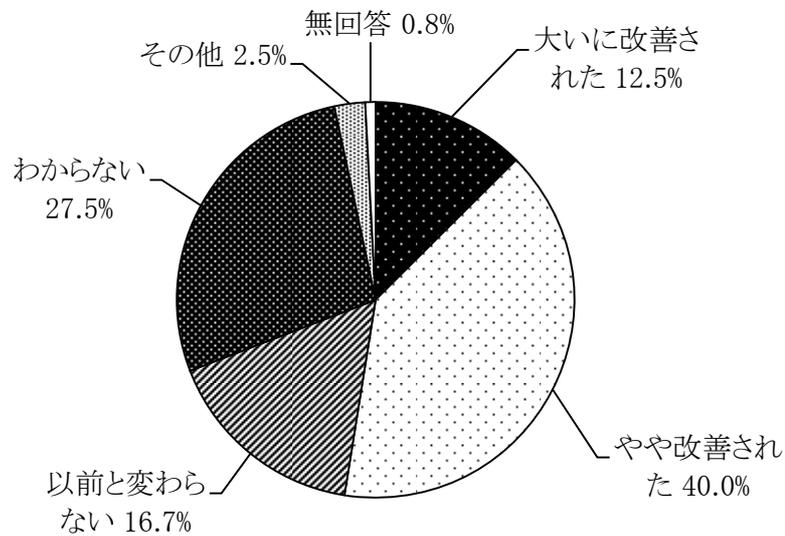
		回答者数	市政だよりで知った	ニュース、新聞で知った	ホームページで知った	市政テレビで知った	カエルプレスで知った	啓発DVDで知った	その他	無回答
全体		57人	77.2%	36.8%	17.5%	8.8%	5.3%	0.0%	1.8%	1.8%
性別	男性	30人	80.0%	43.3%	23.3%	3.3%	10.0%	0.0%	3.3%	0.0%
	女性	27人	74.1%	29.6%	11.1%	14.8%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%
年齢別	20歳代	5人	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	3人	100.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	7人	57.1%	28.6%	14.3%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	11人	81.8%	18.2%	18.2%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	9.1%
	60歳代	16人	81.3%	31.3%	12.5%	6.3%	0.0%	0.0%	6.3%	0.0%
	70歳以上	15人	80.0%	60.0%	20.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	7人	85.7%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	11人	90.9%	18.2%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	12人	75.0%	33.3%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	6人	83.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	4人	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	13人	69.2%	30.8%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	7.7%	7.7%
	戸畑区	4人	25.0%	100.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%

基本計画を知ったきっかけは、「市政だより」が77.2%で最も多く、2位の「ニュース、新聞」が36.8%であった。

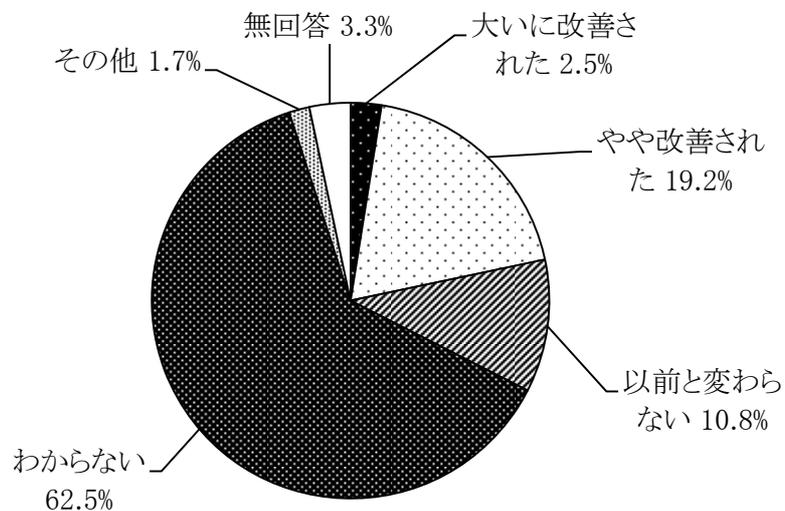
### (重点地区の現状評価)

問8 2つの重点地区における迷惑行為の現状をどう思いますか。

#### <小倉都心地区>



#### <黒崎副都心地区>



重点地区における迷惑行為の現状評価は、小倉都心地区では「大いに改善された」、「やや改善された」と答えた人の割合は52.5%であり、前回の52.2%とほぼ同様の結果になった。

黒崎副都心地区については、「大いに改善された」、「やや改善された」と答えた人の割合は21.7%であり、こちらも前回の22.1%とほぼ同様の結果であった。

<小倉都心地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		120人	12.5%	40.0%	16.7%	27.5%	2.5%	0.8%
性別	男性	53人	17.0%	39.6%	17.0%	20.8%	5.7%	0.0%
	女性	67人	9.0%	40.3%	16.4%	32.8%	0.0%	1.5%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	62.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	22人	4.5%	31.8%	9.1%	45.5%	9.1%	0.0%
	40歳代	22人	13.6%	36.4%	27.3%	22.7%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	9.1%	54.5%	13.6%	22.7%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	17.9%	35.7%	10.7%	32.1%	0.0%	3.6%
	70歳以上	18人	16.7%	33.3%	22.2%	22.2%	5.6%	0.0%
区別	門司区	16人	6.3%	68.8%	6.3%	18.8%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	20.8%	37.5%	25.0%	12.5%	4.2%	0.0%
	小倉南区	25人	16.0%	48.0%	20.0%	12.0%	0.0%	4.0%
	若松区	13人	0.0%	30.8%	15.4%	46.2%	7.7%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	30.0%	30.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	27人	7.4%	33.3%	7.4%	48.1%	3.7%	0.0%
	戸畑区	5人	60.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%

<黒崎副都心地区>

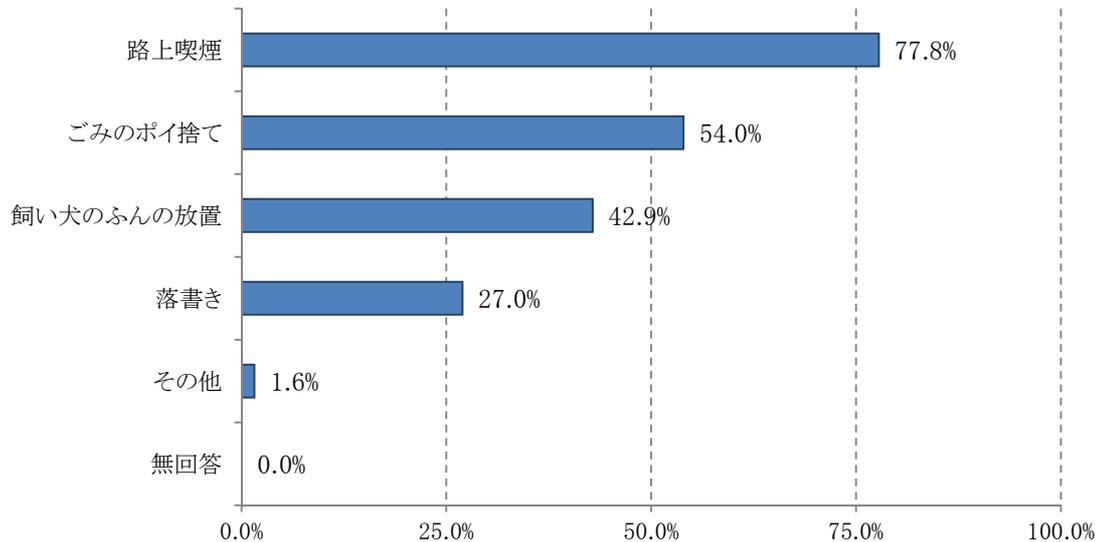
		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		120人	2.5%	19.2%	10.8%	62.5%	1.7%	3.3%
性別	男性	53人	1.9%	28.3%	9.4%	54.7%	3.8%	1.9%
	女性	67人	3.0%	11.9%	11.9%	68.7%	0.0%	4.5%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	25.0%	12.5%	62.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	22人	0.0%	9.1%	0.0%	86.4%	4.5%	0.0%
	40歳代	22人	0.0%	18.2%	13.6%	68.2%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	9.1%	22.7%	13.6%	54.5%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	3.6%	17.9%	10.7%	60.7%	0.0%	7.1%
	70歳以上	18人	0.0%	27.8%	16.7%	38.9%	5.6%	11.1%
区別	門司区	16人	6.3%	6.3%	18.8%	68.8%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	4.2%	4.2%	0.0%	87.5%	0.0%	4.2%
	小倉南区	25人	0.0%	12.0%	4.0%	72.0%	0.0%	12.0%
	若松区	13人	0.0%	30.8%	7.7%	53.8%	7.7%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	10.0%	30.0%	60.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	27人	3.7%	40.7%	14.8%	37.0%	3.7%	0.0%
	戸畑区	5人	0.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%

<問8で「1 大いに改善された」、「2 やや改善された」と回答した方のみお答えください>

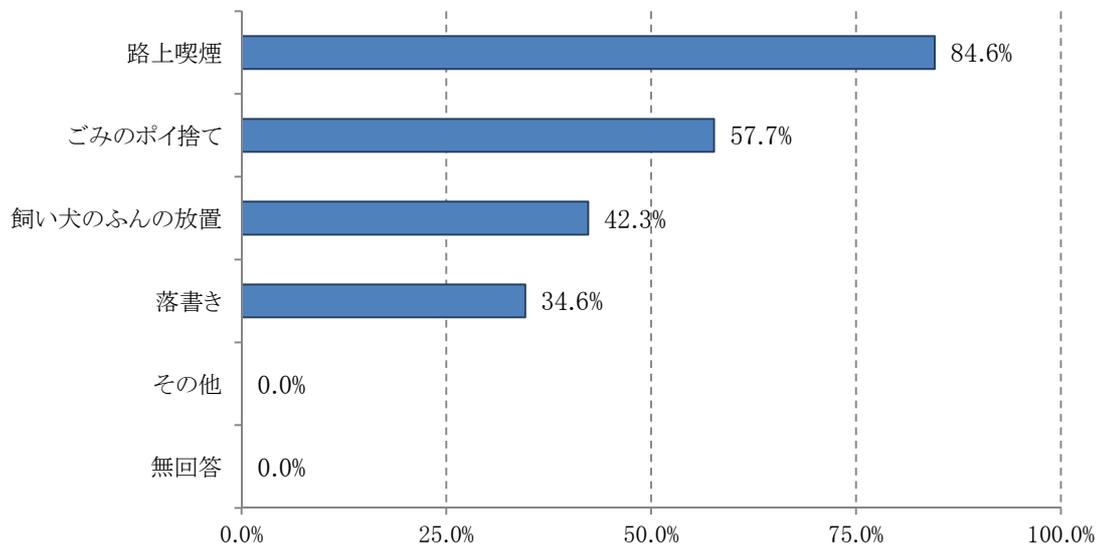
(改善された迷惑行為)

問8-1 改善された迷惑行為は何ですか。(いくつでも)

<小倉都心地区> (N=63人)



<黒崎副都心地区> (N=26人)



改善された迷惑行為は、小倉都心地区においては、1位の「路上喫煙」が77.8%、2位の「ごみのポイ捨て」が54.0%であった。

黒崎副都心地区においては、1位の「路上喫煙」が84.6%と高く、2位の「ごみのポイ捨て」が57.7%であった。

<小倉都心地区>

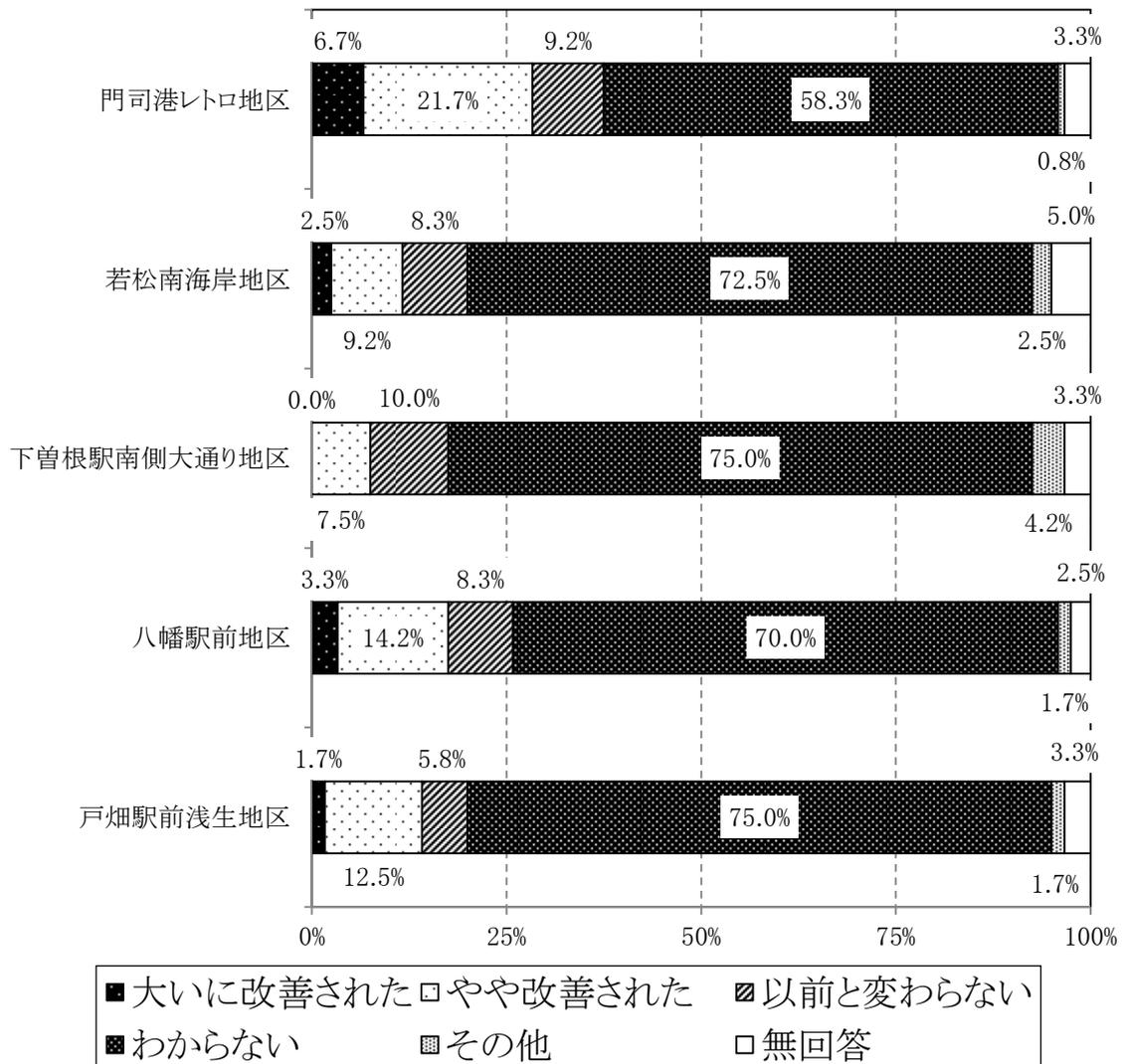
		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		63人	77.8%	54.0%	42.9%	27.0%	1.6%	0.0%
性別	男性	30人	90.0%	73.3%	40.0%	20.0%	3.3%	0.0%
	女性	33人	66.7%	36.4%	45.5%	33.3%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	6人	66.7%	66.7%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	30歳代	8人	75.0%	50.0%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%
	40歳代	11人	63.6%	36.4%	45.5%	27.3%	0.0%	0.0%
	50歳代	14人	78.6%	35.7%	42.9%	21.4%	0.0%	0.0%
	60歳代	15人	93.3%	66.7%	40.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	70歳以上	9人	77.8%	77.8%	33.3%	33.3%	11.1%	0.0%
区別	門司区	12人	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	14人	78.6%	42.9%	71.4%	50.0%	7.1%	0.0%
	小倉南区	16人	87.5%	68.8%	31.3%	12.5%	0.0%	0.0%
	若松区	4人	50.0%	25.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	3人	33.3%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	11人	90.9%	45.5%	27.3%	18.2%	0.0%	0.0%
	戸畑区	3人	66.7%	100.0%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%

<黒崎副都心地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		26人	84.6%	57.7%	42.3%	34.6%	0.0%	0.0%
性別	男性	16人	87.5%	62.5%	37.5%	31.3%	0.0%	0.0%
	女性	10人	80.0%	50.0%	50.0%	40.0%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	2人	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	2人	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	4人	75.0%	100.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	7人	100.0%	57.1%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%
	60歳代	6人	83.3%	66.7%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	70歳以上	5人	80.0%	60.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	2人	100.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	2人	50.0%	50.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	3人	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	4人	75.0%	50.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	1人	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	12人	91.7%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	戸畑区	2人	50.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(推進地区の現状評価)

問9 推進地区における迷惑行為の現状をどう思いますか。



推進地区における迷惑行為の現状評価は、「大いに改善された」、「やや改善された」と答えた人が「門司港レトロ地区」28.4%、「若松南海岸地区」11.7%、「下曽根駅南側大通り地区」7.5%、「八幡駅前地区」17.5%、「戸畑駅前浅生地区」14.2%であった。  
 また、「わからない」と答えた人が各地区とも5割以上いた。

<門司港レトロ地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		120人	6.7%	21.7%	9.2%	58.3%	0.8%	3.3%
性別	男性	53人	5.7%	34.0%	11.3%	45.3%	1.9%	1.9%
	女性	67人	7.5%	11.9%	7.5%	68.7%	0.0%	4.5%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	0.0%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	22人	0.0%	9.1%	4.5%	86.4%	0.0%	0.0%
	40歳代	22人	9.1%	27.3%	4.5%	59.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	13.6%	13.6%	9.1%	63.6%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	7.1%	32.1%	10.7%	39.3%	0.0%	10.7%
	70歳以上	18人	0.0%	33.3%	11.1%	44.4%	5.6%	5.6%
区別	門司区	16人	12.5%	43.8%	18.8%	25.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	16.7%	4.2%	12.5%	66.7%	0.0%	0.0%
	小倉南区	25人	0.0%	24.0%	8.0%	60.0%	0.0%	8.0%
	若松区	13人	0.0%	30.8%	0.0%	61.5%	7.7%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	20.0%	0.0%	60.0%	0.0%	10.0%
	八幡西区	27人	0.0%	14.8%	11.1%	70.4%	0.0%	3.7%
	戸畑区	5人	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%

<若松南海岸地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		120人	2.5%	9.2%	8.3%	72.5%	2.5%	5.0%
性別	男性	53人	1.9%	7.5%	13.2%	69.8%	1.9%	5.7%
	女性	67人	3.0%	10.4%	4.5%	74.6%	3.0%	4.5%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	12.5%	37.5%	50.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	22人	0.0%	4.5%	9.1%	86.4%	0.0%	0.0%
	40歳代	22人	4.5%	4.5%	9.1%	81.8%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	4.5%	9.1%	0.0%	81.8%	4.5%	0.0%
	60歳代	28人	3.6%	10.7%	3.6%	64.3%	3.6%	14.3%
	70歳以上	18人	0.0%	16.7%	11.1%	55.6%	5.6%	11.1%
区別	門司区	16人	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	4.2%	8.3%	0.0%	83.3%	0.0%	4.2%
	小倉南区	25人	0.0%	4.0%	12.0%	76.0%	0.0%	8.0%
	若松区	13人	7.7%	23.1%	15.4%	46.2%	7.7%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	0.0%	20.0%	50.0%	0.0%	20.0%
	八幡西区	27人	0.0%	14.8%	7.4%	66.7%	7.4%	3.7%
	戸畑区	5人	0.0%	20.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%

<下曽根駅南側大通り地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		120人	0.0%	7.5%	10.0%	75.0%	4.2%	3.3%
性別	男性	53人	0.0%	5.7%	17.0%	67.9%	5.7%	3.8%
	女性	67人	0.0%	9.0%	4.5%	80.6%	3.0%	3.0%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	22人	0.0%	0.0%	9.1%	86.4%	4.5%	0.0%
	40歳代	22人	0.0%	4.5%	18.2%	77.3%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	0.0%	18.2%	0.0%	81.8%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	0.0%	7.1%	7.1%	71.4%	3.6%	10.7%
	70歳以上	18人	0.0%	5.6%	11.1%	61.1%	16.7%	5.6%
区別	門司区	16人	0.0%	12.5%	12.5%	75.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	0.0%	4.2%	8.3%	83.3%	0.0%	4.2%
	小倉南区	25人	0.0%	16.0%	20.0%	60.0%	0.0%	4.0%
	若松区	13人	0.0%	0.0%	7.7%	84.6%	7.7%	0.0%
	八幡東区	10人	0.0%	10.0%	0.0%	70.0%	0.0%	20.0%
	八幡西区	27人	0.0%	3.7%	3.7%	77.8%	14.8%	0.0%
	戸畑区	5人	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%	0.0%

<八幡駅前地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		120人	3.3%	14.2%	8.3%	70.0%	1.7%	2.5%
性別	男性	53人	3.8%	18.9%	11.3%	64.2%	1.9%	0.0%
	女性	67人	3.0%	10.4%	6.0%	74.6%	1.5%	4.5%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	22人	0.0%	4.5%	0.0%	95.5%	0.0%	0.0%
	40歳代	22人	0.0%	9.1%	13.6%	77.3%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	9.1%	9.1%	4.5%	77.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	3.6%	21.4%	7.1%	57.1%	0.0%	10.7%
	70歳以上	18人	5.6%	27.8%	11.1%	44.4%	11.1%	0.0%
区別	門司区	16人	0.0%	18.8%	0.0%	81.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	12.5%	4.2%	4.2%	79.2%	0.0%	0.0%
	小倉南区	25人	0.0%	8.0%	4.0%	80.0%	0.0%	8.0%
	若松区	13人	0.0%	15.4%	7.7%	69.2%	7.7%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	10.0%	30.0%	40.0%	0.0%	10.0%
	八幡西区	27人	0.0%	25.9%	7.4%	63.0%	3.7%	0.0%
	戸畑区	5人	0.0%	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%

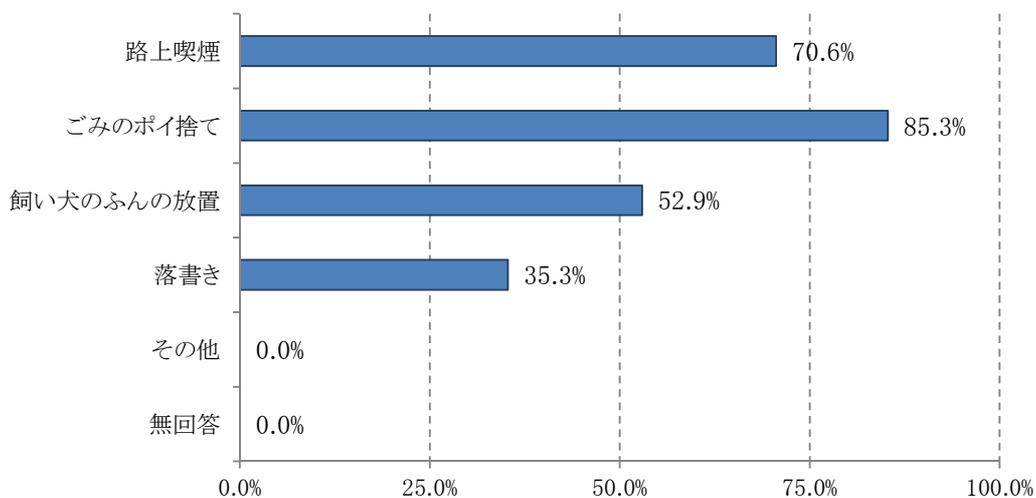
<戸畑駅前浅生地区>

		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		120人	1.7%	12.5%	5.8%	75.0%	1.7%	3.3%
性別	男性	53人	1.9%	18.9%	9.4%	66.0%	1.9%	1.9%
	女性	67人	1.5%	7.5%	3.0%	82.1%	1.5%	4.5%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	22人	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	22人	0.0%	9.1%	4.5%	86.4%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	4.5%	13.6%	0.0%	81.8%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	3.6%	14.3%	0.0%	67.9%	3.6%	10.7%
	70歳以上	18人	0.0%	27.8%	22.2%	38.9%	5.6%	5.6%
区別	門司区	16人	0.0%	6.3%	0.0%	93.8%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	4.2%	12.5%	4.2%	79.2%	0.0%	0.0%
	小倉南区	25人	0.0%	12.0%	4.0%	76.0%	0.0%	8.0%
	若松区	13人	0.0%	7.7%	7.7%	76.9%	7.7%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	10.0%	20.0%	50.0%	0.0%	10.0%
	八幡西区	27人	0.0%	11.1%	3.7%	77.8%	3.7%	3.7%
	戸畑区	5人	0.0%	60.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%

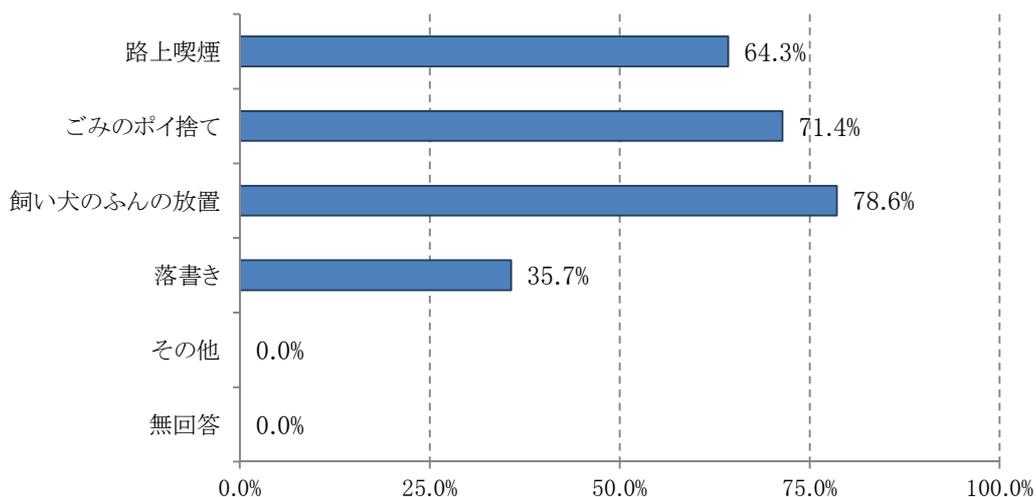
＜問9で「1 大いに改善された」、「2 やや改善された」と回答した方のみお答えください＞  
 (改善された迷惑行為)

問9-1 改善された迷惑行為は何ですか。(いくつでも)

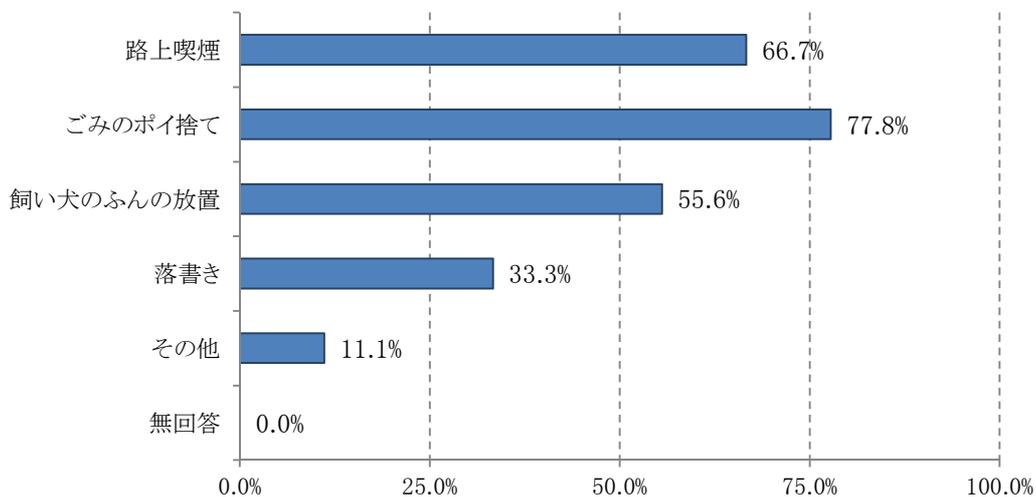
＜門司港レトロ地区＞ (N=34 人)



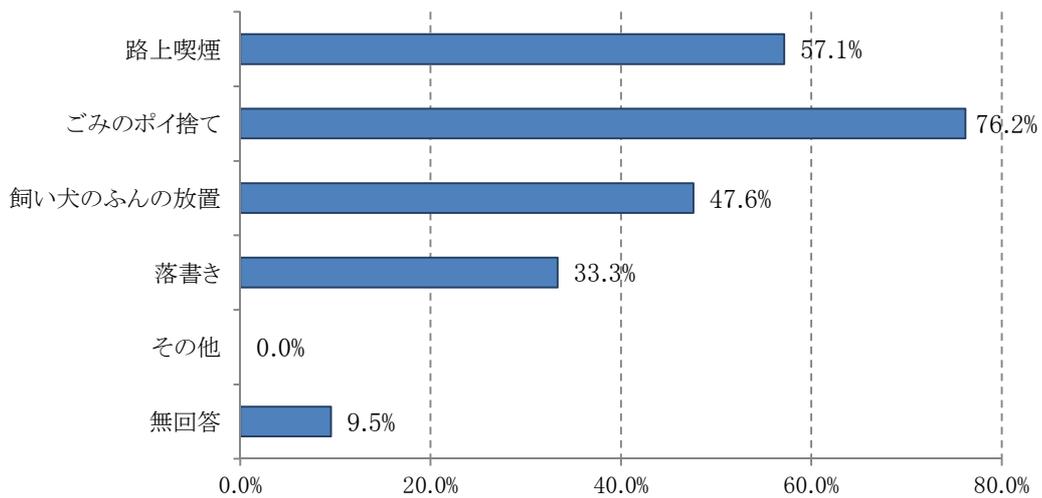
＜若松南海岸地区＞ (N=14 人)



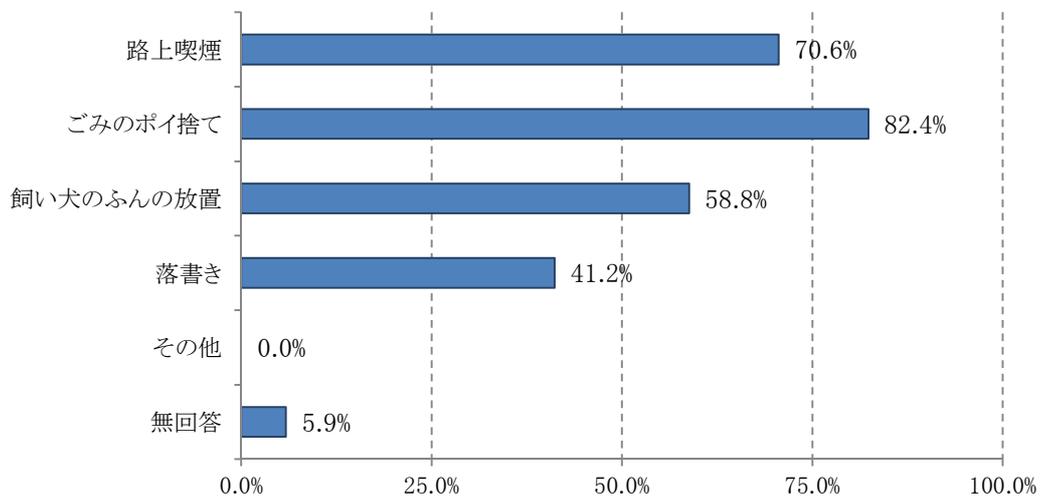
＜下曾根駅南側大通り地区＞ (N=9 人)



<八幡駅前地区> (N=21 人)



<戸畑駅前浅生地区> (N=17 人)



推進地区において改善された迷惑行為は、全ての地区で、「路上喫煙」、「ごみのポイ捨て」がそれぞれ5割以上であった。また、「飼い犬のふんの放置」については、「若松南海岸地区」で78.6%と非常に高い割合であった。

<門司港レトロ地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		34人	70.6%	85.3%	52.9%	35.3%	0.0%	0.0%
性別	男性	21人	81.0%	85.7%	42.9%	19.0%	0.0%	0.0%
	女性	13人	53.8%	84.6%	69.2%	61.5%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	1人	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	2人	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	8人	62.5%	100.0%	62.5%	25.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	6人	100.0%	83.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	60歳代	11人	81.8%	81.8%	54.5%	54.5%	0.0%	0.0%
	70歳以上	6人	66.7%	83.3%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%
区別	門司区	9人	44.4%	66.7%	66.7%	22.2%	0.0%	0.0%
	小倉北区	5人	60.0%	80.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	6人	66.7%	100.0%	16.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	若松区	4人	100.0%	75.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	3人	100.0%	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	4人	100.0%	100.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	3人	66.7%	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%

<若松南海岸地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		14人	64.3%	71.4%	78.6%	35.7%	0.0%	0.0%
性別	男性	5人	100.0%	80.0%	80.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	女性	9人	44.4%	66.7%	77.8%	33.3%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	1人	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	1人	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	2人	50.0%	50.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	3人	66.7%	66.7%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	4人	75.0%	75.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	3人	66.7%	66.7%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
区別	門司区	人	-	-	-	-	-	-
	小倉北区	3人	33.3%	66.7%	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%
	小倉南区	1人	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	4人	75.0%	75.0%	75.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	1人	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	4人	75.0%	100.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	1人	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

<下曽根駅南側大通り地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		9人	66.7%	77.8%	55.6%	33.3%	11.1%	0.0%
性別	男性	3人	100.0%	100.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%
	女性	6人	50.0%	66.7%	66.7%	33.3%	16.7%	0.0%
年齢別	20歳代	1人	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	30歳代	人	-	-	-	-	-	-
	40歳代	1人	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	4人	75.0%	75.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	2人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	1人	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
区別	門司区	2人	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	1人	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	4人	50.0%	75.0%	50.0%	25.0%	25.0%	0.0%
	若松区	人	-	-	-	-	-	-
	八幡東区	1人	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	1人	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	人	-	-	-	-	-	-

<八幡駅前地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		21人	57.1%	76.2%	47.6%	33.3%	0.0%	9.5%
性別	男性	12人	75.0%	75.0%	50.0%	33.3%	0.0%	8.3%
	女性	9人	33.3%	77.8%	44.4%	33.3%	0.0%	11.1%
年齢別	20歳代	1人	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	1人	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	2人	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	4人	25.0%	75.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	7人	100.0%	71.4%	57.1%	28.6%	0.0%	0.0%
	70歳以上	6人	50.0%	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%
区別	門司区	3人	33.3%	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	小倉北区	4人	25.0%	75.0%	75.0%	75.0%	0.0%	25.0%
	小倉南区	2人	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	2人	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%
	八幡東区	2人	100.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	7人	85.7%	85.7%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%
	戸畑区	1人	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

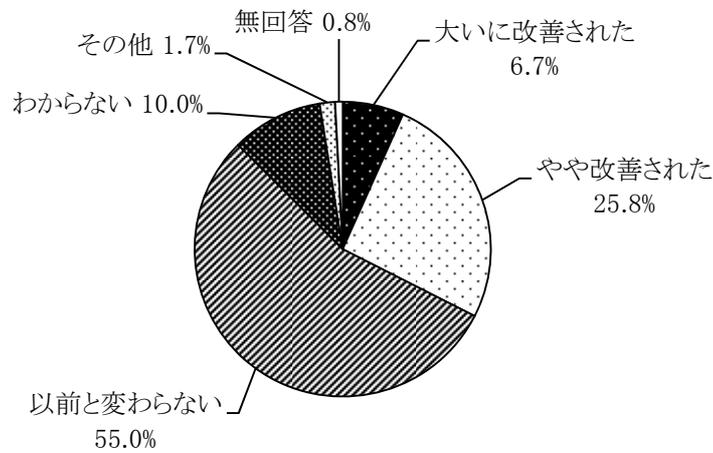
<戸畑駅前浅生地区>

		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		17人	70.6%	82.4%	58.8%	41.2%	0.0%	5.9%
性別	男性	11人	100.0%	90.9%	54.5%	27.3%	0.0%	9.1%
	女性	6人	16.7%	66.7%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	1人	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	人	-	-	-	-	-	-
	40歳代	2人	100.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	4人	75.0%	75.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	5人	80.0%	80.0%	80.0%	40.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	5人	60.0%	80.0%	60.0%	60.0%	0.0%	20.0%
区別	門司区	1人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	4人	25.0%	50.0%	100.0%	100.0%	0.0%	25.0%
	小倉南区	3人	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	1人	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	2人	100.0%	100.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	3人	66.7%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	戸畑区	3人	66.7%	66.7%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%

**(重点地区・推進地区以外の地域の現状評価)**

問10 あなたのお住まいの地域における迷惑行為の状況は変わりましたか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

(迷惑行為防止重点地区か推進地区にお住まいの方は、重点地区・推進地区以外の近隣の地域の状況についてご回答ください。)

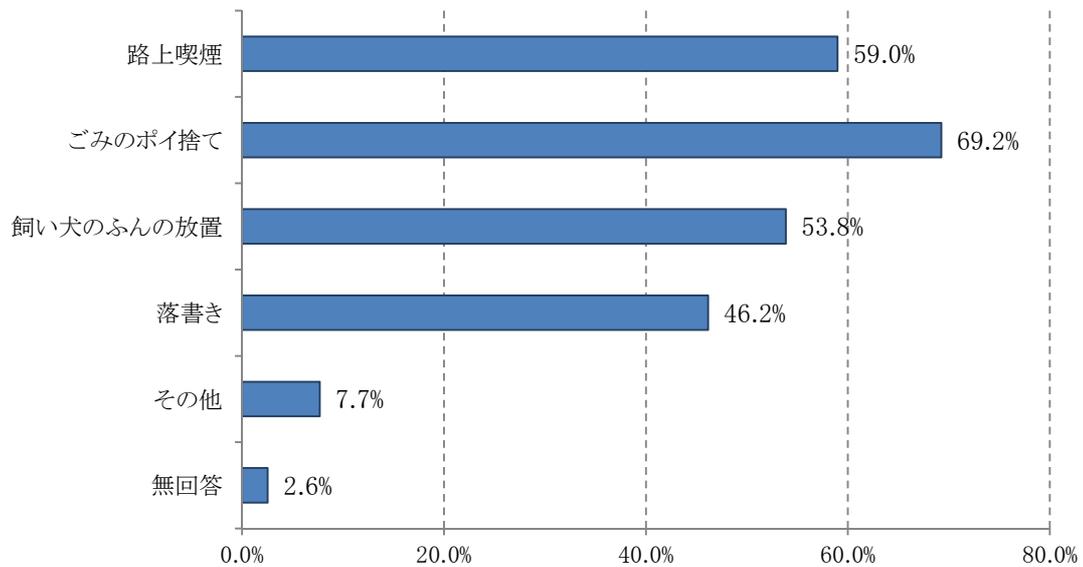


		回答者数	大いに改善された	やや改善された	以前と変わらない	わからない	その他	無回答
全体		120人	6.7%	25.8%	55.0%	10.0%	1.7%	0.8%
性別	男性	53人	3.8%	26.4%	56.6%	9.4%	1.9%	1.9%
	女性	67人	9.0%	25.4%	53.7%	10.4%	1.5%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	25.0%	62.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	22人	0.0%	18.2%	59.1%	18.2%	4.5%	0.0%
	40歳代	22人	9.1%	22.7%	59.1%	9.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	9.1%	18.2%	54.5%	18.2%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	7.1%	42.9%	46.4%	3.6%	0.0%	0.0%
	70歳以上	18人	5.6%	22.2%	55.6%	5.6%	5.6%	5.6%
区別	門司区	16人	0.0%	37.5%	50.0%	12.5%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	8.3%	20.8%	66.7%	4.2%	0.0%	0.0%
	小倉南区	25人	4.0%	32.0%	56.0%	8.0%	0.0%	0.0%
	若松区	13人	7.7%	38.5%	30.8%	15.4%	7.7%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	20.0%	50.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	八幡西区	27人	7.4%	11.1%	63.0%	14.8%	0.0%	3.7%
	戸畑区	5人	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%

重点地区、推進地区以外の地域における迷惑行為の現状評価は、「大いに改善された」、「やや改善された」と答えた人の割合が32.5%で、前回の32.3%とほぼ同様の結果になった。年齢別では、60歳代で50.0%と最も高く、区別では、若松区が46.2%、戸畑区が60.0%と高かった。「以前とかわらない」と答えた人は前回の46.3%から55.0%に増加している。

## (改善された迷惑行為)

問10-1 改善された迷惑行為は何ですか。(いくつでも)



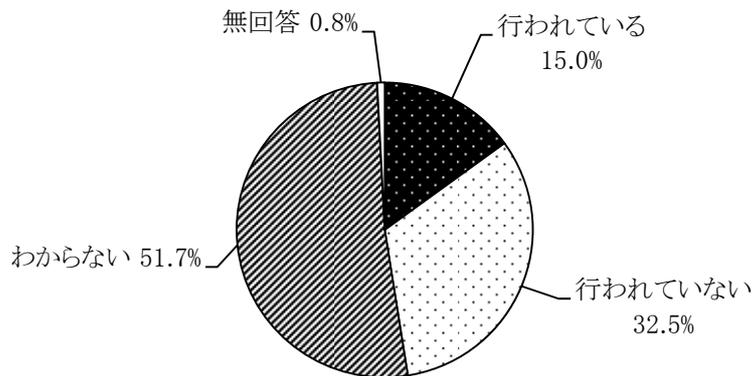
		回答者数	路上喫煙	ごみのポイ捨て	飼い犬のふんの放置	落書き	その他	無回答
全体		39人	59.0%	69.2%	53.8%	46.2%	7.7%	2.6%
性別	男性	16人	75.0%	75.0%	62.5%	50.0%	6.3%	6.3%
	女性	23人	47.8%	65.2%	47.8%	43.5%	8.7%	0.0%
年齢別	20歳代	3人	66.7%	100.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
	30歳代	4人	75.0%	75.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	7人	28.6%	71.4%	71.4%	57.1%	14.3%	0.0%
	50歳代	6人	66.7%	50.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%
	60歳代	14人	64.3%	71.4%	42.9%	42.9%	7.1%	0.0%
	70歳以上	5人	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	20.0%	20.0%
区別	門司区	6人	66.7%	66.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
	小倉北区	7人	42.9%	85.7%	57.1%	71.4%	0.0%	0.0%
	小倉南区	9人	55.6%	88.9%	44.4%	44.4%	0.0%	0.0%
	若松区	6人	66.7%	16.7%	50.0%	33.3%	33.3%	0.0%
	八幡東区	3人	66.7%	66.7%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	5人	60.0%	80.0%	60.0%	80.0%	20.0%	20.0%
	戸畑区	3人	66.7%	66.7%	100.0%	33.3%	0.0%	0.0%

重点地区、推進地区以外の地域において改善された迷惑行為は、1位「ごみのポイ捨て」が69.2%、2位「路上喫煙」が59.0%、3位「飼い犬のふんの放置」が53.8%で5割を超えている。4位の「落書き」は46.2%であった。

区別では、門司区、若松区、八幡東区、戸畑区で「路上喫煙」が、小倉北区、小倉南区、八幡西区で「ごみのポイ捨て」が、八幡東区、戸畑区で「飼い犬のふんの放置」が最も多かった。

**(地域における迷惑行為防止活動の実施状況)**

問11 あなたのお住まいの地域で、迷惑行為の防止のための活動が行われていますか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



		回答者数	行われている	行われていない	わからない	無回答
全体		120人	15.0%	32.5%	51.7%	0.8%
性別	男性	53人	11.3%	43.4%	45.3%	0.0%
	女性	67人	17.9%	23.9%	56.7%	1.5%
年齢別	20歳代	8人	0.0%	37.5%	62.5%	0.0%
	30歳代	22人	0.0%	40.9%	54.5%	4.5%
	40歳代	22人	13.6%	27.3%	59.1%	0.0%
	50歳代	22人	22.7%	18.2%	59.1%	0.0%
	60歳代	28人	21.4%	39.3%	39.3%	0.0%
	70歳以上	18人	22.2%	33.3%	44.4%	0.0%
区別	門司区	16人	18.8%	31.3%	43.8%	6.3%
	小倉北区	24人	8.3%	33.3%	58.3%	0.0%
	小倉南区	25人	16.0%	36.0%	48.0%	0.0%
	若松区	13人	38.5%	15.4%	46.2%	0.0%
	八幡東区	10人	20.0%	30.0%	50.0%	0.0%
	八幡西区	27人	7.4%	29.6%	63.0%	0.0%
	戸畑区	5人	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%

地域における迷惑行為の防止活動については、「行われている」と答えた人の割合が15.0%で、前回の12.5%から増加しており、「行われていない」が25.7%から32.5%に増加している

区別では、「行われている」の割合が若松区、八幡東区で、それぞれ38.5%、20.0%と高く、小倉北区、八幡西区はそれぞれ、8.3%、7.4%と低い。

<問11で「1 行われている」と回答した方のみお答えください。>

**(地域における迷惑行為防止活動の実施状況)**

問11-1 あなたの住まいの地域で行われている具体的な活動を教えてください。

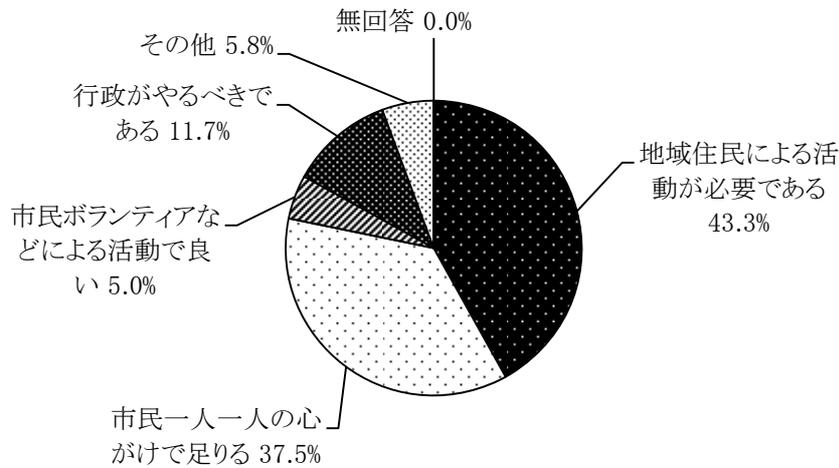
地域で行われている迷惑行為防止のための活動について18件の回答をいただきました。主なものは次のとおりです。

- ・自治会で路上のごみ拾いや、たばこの吸い殻ひろいなどを定期的に行っている。  
(男性 70歳以上 門司区)
- ・個人的に清掃を下さっている方がいる。(女性 40歳代 小倉南区)
- ・自治会で飼い犬のふんの放置を禁止する看板を公園などに設置している。  
(女性 60歳代 小倉南区)
- ・大蔵川の清掃、ほたる観察を年に数回行っている。(男性 50歳代 八幡東区)
- ・自治会で月に1回見回りを行っている。(女性 50歳代 八幡西区)
- ・町内において草刈や道路上の空きカン、ゴミ清掃を年に数回行っている。  
(男性 60歳代 門司区)
- ・町内会で街美化運動を行っている (女性 50歳代 門司区)。
- ・月に1~2回、地域の皆でゴミ拾いをしている。(女性 50歳代 小倉北区)
- ・老人会でゴミ拾いをしている。(女性 60歳代 小倉北区)
- ・月に1回、自治会報告の際、現状報告と注意をしている。(女性 70歳代 小倉南区)
- ・犬のフンの始末、清掃を行っている。(女性 40歳代 若松区)
- ・定期的に自治会にてゴミステーションの清掃を行っている。(女性 70歳代 若松区)
- ・自治区会にて、町会長会議にて事例を紹介して対策を練っている。(男性 60歳代 八幡西区)

現在行われている具体的な活動について尋ねたところ、自治会等の活動が多く、他に企業や個人、有志での活動が行われており、前回と傾向は変わっていない。

### (地域ぐるみの活動)

問12 迷惑行為の防止のため、地域ぐるみの活動が必要であると思いますか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。



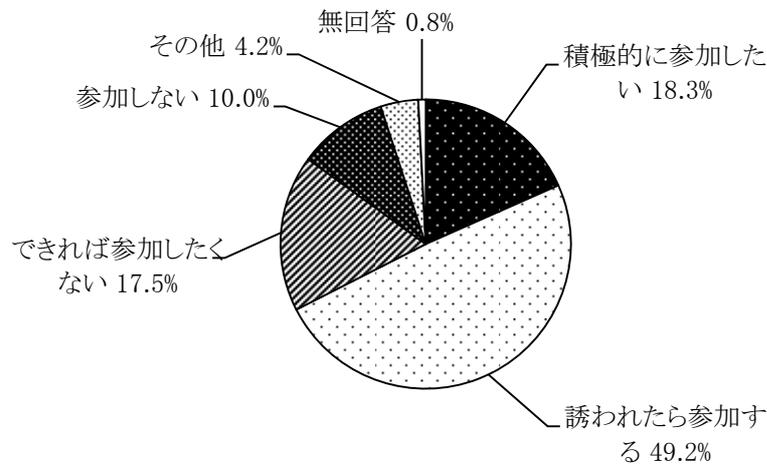
		回答者数	地域住民による活動が必要である	市民一人一人の心がけで足りる	市民ボランティアなどによる活動で良い	行政がやるべきである	その他	無回答
全体		120人	43.3%	37.5%	5.0%	11.7%	5.8%	0.0%
性別	男性	53人	49.1%	35.8%	0.0%	9.4%	7.5%	0.0%
	女性	67人	38.8%	38.8%	9.0%	13.4%	4.5%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	25.0%	37.5%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%
	30歳代	22人	45.5%	36.4%	4.5%	9.1%	4.5%	0.0%
	40歳代	22人	27.3%	50.0%	0.0%	18.2%	4.5%	0.0%
	50歳代	22人	31.8%	45.5%	13.6%	9.1%	4.5%	0.0%
	60歳代	28人	53.6%	25.0%	7.1%	10.7%	10.7%	0.0%
	70歳以上	18人	66.7%	33.3%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
区別	門司区	16人	43.8%	37.5%	6.3%	12.5%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	37.5%	37.5%	12.5%	8.3%	8.3%	0.0%
	小倉南区	25人	48.0%	40.0%	4.0%	8.0%	4.0%	0.0%
	若松区	13人	46.2%	46.2%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	50.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	27人	40.7%	33.3%	0.0%	14.8%	11.1%	0.0%
	戸畑区	5人	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%

「地域住民による活動が必要」と答えた人は、43.3%で、前回の50.7%から減少している。

一方、2位の「一人一人の心がけで足りる」は、前回25.7%から37.5%に増加、3位の「行政がやるべき」は、前回15.4%から11.7%と減少している。

### (活動への参加の意思)

問13 あなたの住まいの地域で、迷惑行為の防止のための活動が行われる場合、参加したいと  
 思いますか。次の中から、あてはまるものを1つ選んでください。

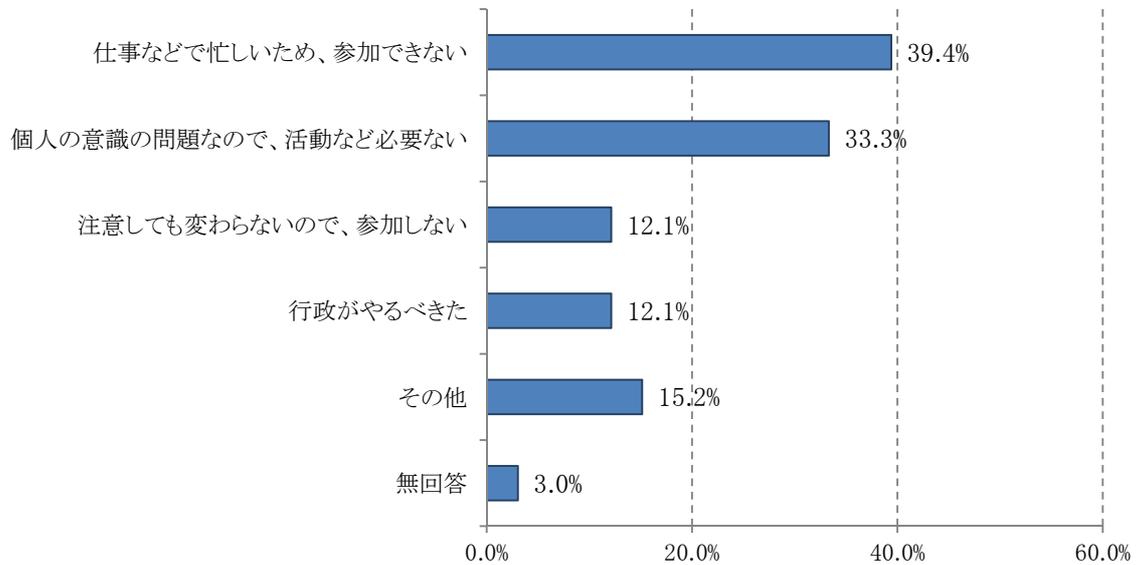


		回答者数	積極的に参加したい	誘われたら参加する	できれば参加したくない	参加しない	その他	無回答
全体		120人	18.3%	49.2%	17.5%	10.0%	4.2%	0.8%
性別	男性	53人	18.9%	47.2%	11.3%	15.1%	7.5%	0.0%
	女性	67人	17.9%	50.7%	22.4%	6.0%	1.5%	1.5%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	37.5%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%
	30歳代	22人	13.6%	54.5%	27.3%	4.5%	0.0%	0.0%
	40歳代	22人	9.1%	45.5%	36.4%	9.1%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	22.7%	54.5%	13.6%	9.1%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	32.1%	50.0%	7.1%	0.0%	7.1%	3.6%
	70歳以上	18人	11.1%	44.4%	5.6%	22.2%	16.7%	0.0%
区別	門司区	16人	25.0%	56.3%	0.0%	18.8%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	4.2%	66.7%	20.8%	0.0%	8.3%	0.0%
	小倉南区	25人	16.0%	56.0%	20.0%	4.0%	0.0%	4.0%
	若松区	13人	7.7%	46.2%	15.4%	30.8%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	30.0%	40.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	27人	25.9%	33.3%	22.2%	7.4%	11.1%	0.0%
	戸畑区	5人	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%

迷惑行為の防止活動への参加については、「積極的に参加したい」、「誘われたら参加する」と答えた人が、合わせて67.5%であり、前回の69.2%とほぼ同様であり、市民の参加意識は依然高い。

＜問13で「3 できれば参加したくない」、「4 参加しない」と回答した方のみお答えください＞  
 (参加しない理由)

問13-1 参加しない理由は何ですか。次の中からあてはまるものを選んでください。  
 (いくつでも)

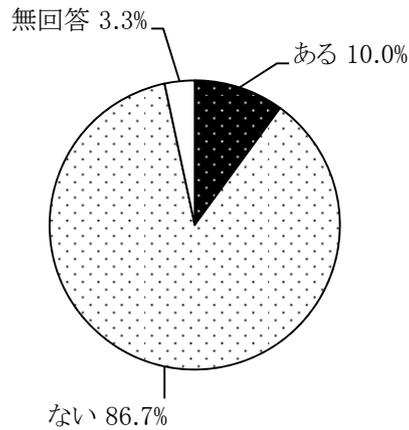


		回答者数	仕事などで忙しいため、参加できない	個人の意識の問題なので、活動など必要ない	注意しても変わらないので、参加しない	行政がやるべきだ	その他	無回答
全体		33人	39.4%	33.3%	12.1%	12.1%	15.2%	3.0%
性別	男性	14人	28.6%	21.4%	14.3%	14.3%	21.4%	7.1%
	女性	19人	47.4%	42.1%	10.5%	10.5%	10.5%	0.0%
年齢別	20歳代	4人	75.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	7人	71.4%	14.3%	28.6%	0.0%	14.3%	0.0%
	40歳代	10人	40.0%	30.0%	10.0%	20.0%	10.0%	0.0%
	50歳代	5人	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	60歳代	2人	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	70歳以上	5人	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%
区別	門司区	3人	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	5人	40.0%	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	小倉南区	6人	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	6人	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
	八幡東区	3人	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	八幡西区	8人	62.5%	37.5%	12.5%	25.0%	0.0%	12.5%
	戸畑区	2人	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%

参加しない理由は、1位の「仕事などで忙しいため、参加できない」の割合が39.4%で、前回の41.2%からわずかに減少している。また、「個人の意識の問題なので活動など必要ない」が前回の26.5%から33.3%に増加した。「行政がやるべきだ」と答えた人は、前回の20.6%から12.1%に減少した。

**(行ったことがある迷惑行為)**

問14 「北九州市迷惑行為のない快適な生活環境の確保に関する条例」に定められた14項目の迷惑行為のうち、あなたがこの1年間で、行ったものはありますか。



		回答者数	ある	ない	無回答
全体		120人	10.0%	86.7%	3.3%
性別	男性	53人	13.2%	81.1%	5.7%
	女性	67人	7.5%	91.0%	1.5%
年齢別	20歳代	8人	12.5%	87.5%	0.0%
	30歳代	22人	13.6%	86.4%	0.0%
	40歳代	22人	4.5%	90.9%	4.5%
	50歳代	22人	9.1%	90.9%	0.0%
	60歳代	28人	14.3%	78.6%	7.1%
	70歳以上	18人	5.6%	88.9%	5.6%
区別	門司区	16人	12.5%	87.5%	0.0%
	小倉北区	24人	12.5%	87.5%	0.0%
	小倉南区	25人	12.0%	84.0%	4.0%
	若松区	13人	7.7%	92.3%	0.0%
	八幡東区	10人	10.0%	90.0%	0.0%
	八幡西区	27人	7.4%	85.2%	7.4%
	戸畑区	5人	0.0%	80.0%	20.0%

迷惑行為を行った経験が「ある」と答えた人は10.0%で、「ない」は86.7%であった。

<問14で「1 ある」と回答した方のみお答えください>

(行った迷惑行為の種類と理由)

問14-1 行ったことのある迷惑行為は何ですか。(いくつでも)

問14-2 また、迷惑行為を行った理由はなんですか。(いくつでも)

問14で「1 ある」と回答した方の行ったことのある迷惑行為と理由は以下の通りです。

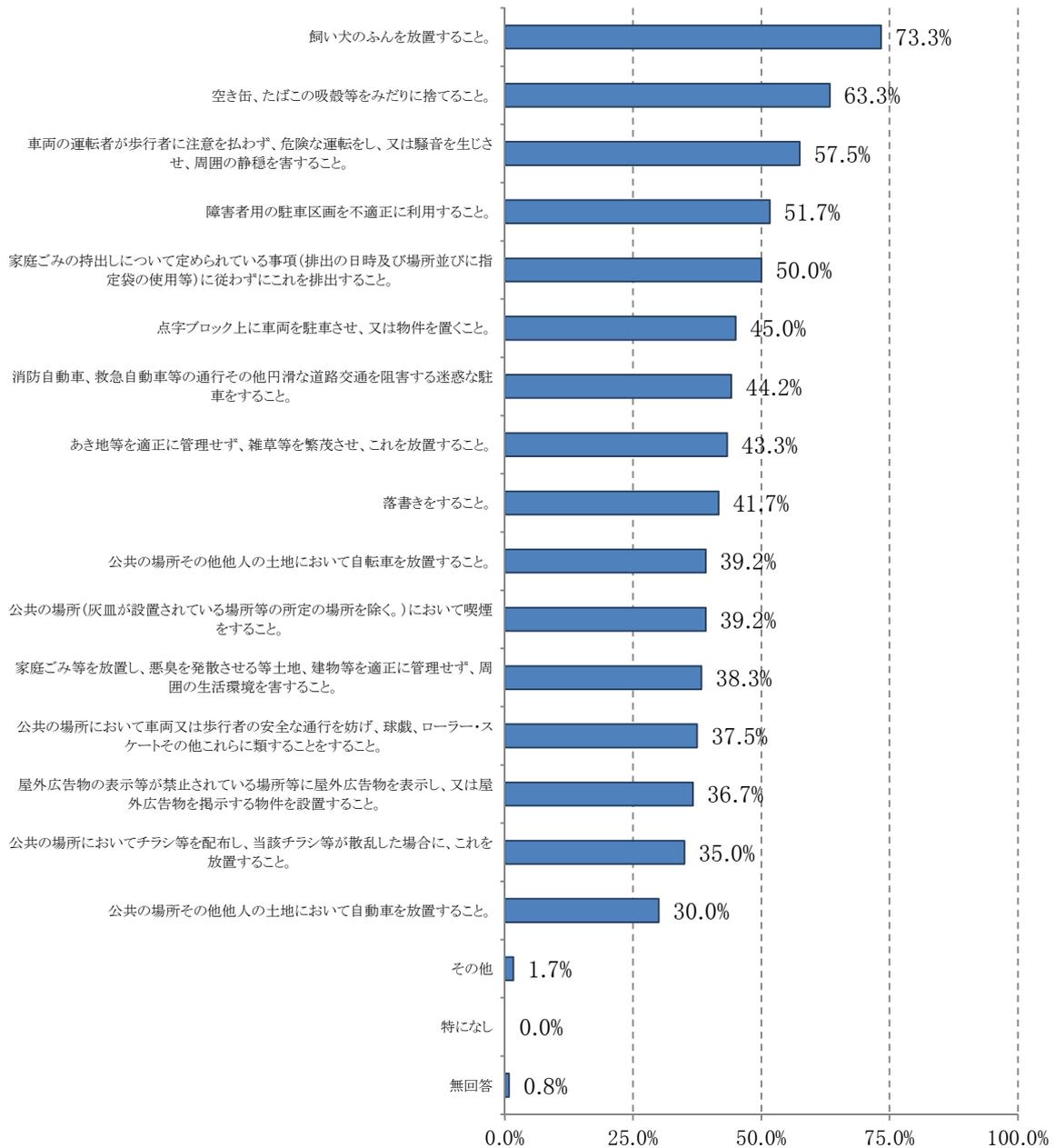
- ・飼い犬のふんを放置すること。  
【理由】 少しくらい構わない・ばれなければよいと思ったから。
- ・あき地等を適正に管理せず、雑草等を繁茂させ、これを放置すること。
- ・公共の場所その他他人の土地において自転車を放置すること。  
【理由】 罰則がなかったから。  
少しくらい構わない・ばれなければよいと思ったから。
- ・家庭ごみの持出しについて定められている事項（排出の日時及び場所並びに指定袋の使用等）に従わずにこれを排出すること。  
【理由】 みんながやっているから。  
少しくらい構わない・ばれなければよいと思ったから。
- ・家庭ごみ等を放置し、悪臭を発散させる等土地、建物等を適正に管理せず、周囲の生活環境を害すること。
- ・空き缶、たばこの吸殻等をみだりに捨てること。  
【理由】 みんながやっているから。少しくらい構わない・ばれなければよいと思ったから
- ・公共の場所（灰皿が設置されている場所等の所定の場所を除く。）において喫煙をすること。  
【理由】 少しくらい構わない・ばれなければよいと思ったから。
- ・車両の運転者が歩行者に注意を払わず、危険な運転をし、又は騒音を生じさせ、周囲の静穏を害すること。  
【理由】 少しくらい構わない・ばれなければよいと思ったから。

行ったことのある迷惑行為としては、14種類の迷惑行為のうち「飼い犬のふんの放置」や「自転車の放置」など8種類について経験があると答えている。

行った理由としては、「少しくらいなら構わない・ばれなければよいと思った」が多かった。

## (さらに改善が必要と思う迷惑行為)

問15 市が迷惑行為の防止を進めていくなかで、今後重点的に取り組む必要があると思う迷惑行為は何ですか。(いくつでも)



さらに改善が必要と思う迷惑行為は、「飼い犬のふんの放置」が73.3%で1位となり、「ごみのポイ捨て」は63.3%で2位となっており、いずれも6割を超えている。「障害者駐車区画の不正利用」は、前回の40.4%から51.7%に増加しており、順位も8位から4位と上がっている。

	回答者数	飼い犬のふんを放置すること	空き缶、たばこの吸殻等をみだりに捨てること	車両の運転者が歩行者に注意を払わず、危険な運転をし、又は騒音を生じさせ、周囲の静穏を害すること	障害者用の駐車区画を不適正に利用すること	家庭ごみの持出しについて定められている事項(排出の日時及び場所並びに指定袋の使用等)に従わずにこれを排出すること	点字ブロック上に車両を駐車させ、又は物件を置くこと	消防自動車、救急自動車等の通行その他円滑な道路交通を阻害する迷惑な駐車をすること	
全体	120人	73.3%	63.3%	57.5%	51.7%	50.0%	45.0%	44.2%	
性別	男性	53人	64.2%	64.2%	60.4%	50.9%	49.1%	45.3%	41.5%
	女性	66人	80.6%	62.7%	55.2%	52.2%	50.7%	44.8%	46.3%
年齢別	20歳代	8人	87.5%	75.0%	62.5%	37.5%	37.5%	62.5%	50.0%
	30歳代	21人	63.6%	72.7%	68.2%	54.5%	54.5%	40.9%	54.5%
	40歳代	22人	81.8%	59.1%	72.7%	59.1%	59.1%	50.0%	45.5%
	50歳代	22人	68.2%	59.1%	31.8%	45.5%	22.7%	31.8%	31.8%
	60歳代	28人	78.6%	64.3%	64.3%	64.3%	53.6%	50.0%	53.6%
	70歳以上	18人	66.7%	55.6%	44.4%	33.3%	66.7%	44.4%	27.8%
区別	門司区	16人	81.3%	62.5%	50.0%	56.3%	43.8%	37.5%	50.0%
	小倉北区	24人	70.8%	62.5%	50.0%	45.8%	37.5%	33.3%	29.2%
	小倉南区	25人	80.0%	76.0%	64.0%	56.0%	56.0%	60.0%	60.0%
	若松区	13人	69.2%	61.5%	76.9%	92.3%	53.8%	84.6%	46.2%
	八幡東区	10人	80.0%	70.0%	40.0%	40.0%	40.0%	40.0%	20.0%
	八幡西区	27人	59.3%	51.9%	63.0%	37.0%	59.3%	29.6%	51.9%
	戸畑区	5人	100.0%	60.0%	40.0%	40.0%	60.0%	40.0%	20.0%

	回答者数	あき地等を適正に管理せず、雑草等を繁茂させ、これを放置すること	落書きをすること	公共の場所その他他人の土地において自転車を放置すること	公共の場所(灰皿が設置されている場所等の所定の場所を除く)において喫煙をすること	家庭ごみ等を放置し、悪臭を発生させる等土地、建物等を適正に管理せず、周囲の生活環境を害すること	公共の場所において車両又は歩行者の安全な通行を妨げ、球戯、ローラー・スケートその他これらに類することをすること	
全体	120人	43.3%	41.7%	39.2%	39.2%	38.3%	37.5%	
別性	男性	53人	37.7%	41.5%	45.3%	47.2%	37.7%	41.5%
	女性	66人	47.8%	41.8%	34.3%	32.8%	38.8%	34.3%
年齢別	20歳代	8人	50.0%	50.0%	50.0%	37.5%	37.5%	50.0%
	30歳代	21人	27.3%	50.0%	22.7%	45.5%	22.7%	50.0%
	40歳代	22人	40.9%	45.5%	40.9%	45.5%	50.0%	27.3%
	50歳代	22人	27.3%	31.8%	31.8%	13.6%	36.4%	22.7%
	60歳代	28人	50.0%	35.7%	42.9%	46.4%	39.3%	39.3%
	70歳以上	18人	72.2%	44.4%	55.6%	44.4%	44.4%	44.4%
区別	門司区	16人	43.8%	31.3%	31.3%	31.3%	37.5%	25.0%
	小倉北区	24人	25.0%	45.8%	37.5%	45.8%	37.5%	41.7%
	小倉南区	25人	52.0%	48.0%	52.0%	60.0%	44.0%	52.0%
	若松区	13人	69.2%	53.8%	53.8%	38.5%	46.2%	53.8%
	八幡東区	10人	50.0%	20.0%	20.0%	20.0%	40.0%	20.0%
	八幡西区	27人	37.0%	44.4%	33.3%	22.2%	33.3%	33.3%
	戸畑区	5人	40.0%	20.0%	40.0%	60.0%	20.0%	0.0%

	回答者数	屋外広告物の表示等が禁止されている場所等に屋外広告物を表示し、又は屋外広告物を掲示する物件を設置すること	公共の場所においてチラシ等を配布し、当該チラシ等が散乱した場合に、これを放置すること	公共の場所その他他人の土地において自転車を放置すること	その他	特になし	無回答	
全体	120人	36.7%	35.0%	30.0%	1.7%	0.0%	0.8%	
別性	男性	53人	41.5%	37.7%	32.1%	1.9%	0.0%	1.9%
	女性	66人	32.8%	32.8%	28.4%	1.5%	0.0%	0.0%
年齢別	20歳代	8人	37.5%	62.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	21人	31.8%	40.9%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	40歳代	22人	27.3%	36.4%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	50歳代	22人	36.4%	18.2%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	28人	35.7%	28.6%	39.3%	7.1%	0.0%	0.0%
	70歳以上	18人	55.6%	44.4%	27.8%	0.0%	0.0%	5.6%
区別	門司区	16人	43.8%	37.5%	31.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	小倉北区	24人	25.0%	41.7%	37.5%	4.2%	0.0%	0.0%
	小倉南区	25人	44.0%	44.0%	36.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	若松区	13人	53.8%	46.2%	46.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡東区	10人	40.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	八幡西区	27人	29.6%	18.5%	18.5%	3.7%	0.0%	3.7%
	戸畑区	5人	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## IV 全体考察

北九州市では、平成20年4月に「北九州市迷惑行為のない快適な生活環境の確保に関する条例」等（モラル・マナーアップ関連条例）を施行し、「路上喫煙」、「ごみのポイ捨て」、「飼い犬のふんの放置」、「落書き」の4つの迷惑行為に罰則を適用する「迷惑行為防止重点地区」として、本市の中心市街地である「小倉都心地区」及び「黒崎副都心地区」を指定し、違反者に対して罰則（過料1,000円）を適用している。

これに加え、地域団体による迷惑行為の防止に向けた活動を市が支援する「迷惑行為防止活動推進地区」として、「門司港レトロ地区」、「若松南海岸地区」、「下曽根駅南側大通り地区」、「八幡駅前地区」、「戸畑駅前浅生地区」の5地区を指定するとともに、推進地区以外の地域においても迷惑行為防止活動への支援を行っている。

また、迷惑行為防止に向けた施策を総合的かつ計画的に推進するため「北九州市迷惑行為防止基本計画」を平成23年2月に策定し、「環境首都にふさわしい迷惑行為のないまち・北九州市の実現」を目標に、「迷惑行為をしない・させない “人づくり”」及び「迷惑行為をしない・させない “環境づくり”」の2つを基本方針として、様々な取組みを進めている。

このアンケートは、市民の「条例」や「重点地区」、「推進地区」等についての認知度、取組みによる改善状況の評価、また、迷惑行為防止活動への参加意識、今後の改善要望等について調査し、本市の迷惑行為防止の施策をさらに推進していくために実施したものである。

### 【条例・迷惑行為・迷惑行為防止重点地区・過料適用の認知度】

「モラル・マナーアップ関連条例」の認知度は71.7%と前回平成23年度調査の71.3%とほぼ同様だが、70歳代以上では63.2%から88.9%と大幅に増加している。

条例に規定する14項目の迷惑行為の認知度も7割であった。

迷惑行為防止重点地区の認知度は、小倉都心地区では「範囲及び禁止行為を知っていた」、「指定されたことは知っていた」など「知っていた」と答えた人が74.2%で、前回の80.9%から減少している。22年4月に追加指定した黒崎副都心地区を「知っていた」と答えた人は61.7%で、前回の64.0%とほぼ同数である。重点地区の周知には、「市政だより」「重点地区内の表示」「ニュース、新聞」などが効果を上げている。

また、重点地区における罰則（過料1,000円）の適用を「知っていた」と答えた人は60.8%で、前回の72.1%から減少しており、条例や重点地区の取組みについての認知度が下がった。

### 【迷惑行為防止活動推進地区の認知度】

迷惑行為防止活動推進地区の認知度は29.2%で、前回の35.3%から減少した。年齢別では30歳代、40歳代の比較的若い層、地区別では、推進地区のない小倉北区と八幡西区、また、八幡東区、戸畑区での認知度が低かった。

推進地区別の認知度については、「門司港レトロ地区」が85.7%で最も高く、八幡東区を除く全ての区で7割を超えている。他の推進地区では、地区のある区での割合が高かった。それ以外については、推進地区があるそれぞれの区において70%以上の認知度があるが、他の区では認知度が低い状況である。

推進地区の広報については、「市政だより」で知ったという回答が、前回の54.2%から74.3%と大幅に増加しており、効果を上げている。

### 【迷惑行為防止基本計画の認知度】

迷惑行為防止基本計画の認知度については、「目標や基本方針について知っていた」、「策定されたことは知っていた」を合わせ「知っていた」と答えた人は47.5%で半数近くが認知している。「市政だより」による認知は77.2%で、大きな効果を上げている。

### 【迷惑行為防止重点地区の現状評価】

重点地区のうち、小倉都心地区の現状については、「大いに改善された」、「やや改善された」を合わせ「改善された」と答えた人は52.5%であり、前回の52.2%とほぼ同様の結果となり、5割を超えている。

黒崎副都心地区の現状については、同様に「改善された」と答えた人は21.7%であり、前回の22.1%とほぼ同様の結果となった。「以前と変わらない」10.8%で、「わからない」と答えた人が62.5%と6割を占めた。

改善された迷惑行為については、どちらの地区も「路上喫煙」、「ごみのポイ捨て」の割合が高かった。

### 【迷惑行為防止活動推進地区の現状評価】

推進地区の現状については、「改善された」と答えた人は、「門司港レトロ地区」で28.4%であったが、他の4地区については1割から2割程度に止まっている。

また、5地区とも現状が「わからない」と答えた人が5割以上いた。

### 【重点地区・推進地区以外の地区の現状評価】

重点地区・推進地区以外の地域における迷惑行為の状況については、「改善された」と答えた人の割合は、32.5%で、前回の32.3%とほぼ同様の結果となった。一方、「以前とかわらない」と答えた人は前回の46.3%から55.0%に増加し、依然として割合が高い。

改善された迷惑行為については、「ごみのポイ捨て」、「路上喫煙」、「飼い犬のふんの放置」は5割を超えている。落書きについても前回34.1%から46.2%と増加している。

### 【地域における迷惑行為防止活動に対する認識】

地域における迷惑行為防止活動については、「わからない」と答えた人が前回58.1%から51.7%と減少し、「行われている」という回答が12.5%から15.0%に若干増加した。「行われていない」も25.7%から32.5%に増加している。前回と同様、「行われている」と認知されている地区は少なく、行われている地域では自治会が主体となっている状況である。

迷惑行為の防止のために、「地域住民による活動が必要」と答えた人は前回の50.7%から減少したが、43.3%と4割を占めている。この活動に「積極的に参加したい」、「誘われたら参加する」と考えている人は67.5%おり、前回の69.2%から若干減少しているが、市民の参加意識は依然高いと言える。

また、「参加しない」理由としては、「仕事などで忙しいため、参加できない」が39.4%で、前回41.2%からわずかに減少しているが、前回と同様に最も多く、時間的な余裕がないことが大きな理由となっている。

一方で、「個人の意識の問題なので、活動など必要ない」が26.5%から33.3%に増加して2位になるなど、活動に対して消極的な回答も増加している。

### 【さらに改善が必要と思う迷惑行為】

さらに改善が必要と思う迷惑行為は、条例で定める14の迷惑行為の中で「飼い犬のふんの放置」が63.2%から73.3%に、「ごみのポイ捨て」が53.7%から63.3%と増加し、いずれも6割を超え、上位を占めている。

### 【まとめ】

モラル・マナーアップ関連条例施行から4年が経過し、その間、迷惑行為防止のための「重点地区における規制」や「推進地区やその他の地域など地域住民による迷惑行為防止活動の推進」、「モラル・マナーアップキャンペーン等の市民啓発」などの従来の取り組みに加え、平成23年度からは、迷惑行為防止基本計画に基づき、モラル・マナーアップ教育や市外からの来訪者・外国人に対する広報の強化などの取組みを進めてきた。この結果、条例や重点地区に関する認知度も向上し、重点地区における迷惑行為の状況が改善されていると答えた人は5割を超えるなど成果も表れており、今後も継続的に取組んでいく必要がある。

一方、推進地区については、認知度がまだ低いため、特に30～40歳代など比較的若い年齢層にさまざまな手段を用いて周知・広報を行う必要がある。また、推進地区及びその他地区において「改善された」と感じている人の割合は依然低く、地域活動に対する支援などにより、ねばり強く取り組んで行くことが重要である。

地域における迷惑行為防止活動については、既に「行われている」地域は少ないが、「地域住民による活動が必要である」と答えた人は前回の調査より、若干減少しているが、この活動に「参加したい」と答えた人は約7割と依然として高い割合であることから、市民が活動に参加しやすい新たな仕組みづくりが課題となっている。

今後は、アンケート結果に表われた課題や、市民の意識・要望を十分に踏まえ、「迷惑行為防止基本計画」に沿って、迷惑行為防止の取組みを進めていく必要がある。

**【市政モニターに関すること】**

市民文化スポーツ局市民部広聴課 (TEL : 5 8 2 - 2 5 2 7)

**【アンケートに関すること】**

市民文化スポーツ局安全・安心部安全・安心課 (TEL : 5 8 2 - 2 8 6 6)